I-O DATA

i・CONNECT搭載　外付型
JustLink対応　CD-RWドライブ
（x12x10x32）
USBコンバータケーブルセット

CDRW-i12J/USB

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

87507-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is only suitable for use in Japan. We shall have no liability for any damages arising from the use or inability to use this product in other countries. We neither provide any technical support and/or after-service for the use of this product abroad.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- i・CONNECTおよびi・CONNECTロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の商標です。
- Microsoft,Windows,WindowsNTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple Macintosh,Power Macintosh,PowerBook,Mac,Mac OSロゴおよびその標章は、米国 Apple Computer,inc.の登録商標です。
- iMac,iBookは、米国 Apple Computer,inc.の商標です。
- JustLinkは、株式会社リコーの商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、音楽CD、データCDなどのオリジナルCDを作成でき、
音楽CDを聴いたり、パソコンにデータを読み込んだりすることもできます。



【CD-R,CD-RW 】
CD-Rとは、一度だけ書き込みができるCDです。
CD-RWとは、書き込んだデータを消去し、再度書き込みができるCDです。

【USB 】
パソコンと周辺機器を接続する規格の１つです。パソコンと電話回線の接続性向上、接続のしやすさ、増設のしやすさなどを主な目的として1995年に公開されました。以下の特徴があります。

- **コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。**
- **デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。**
- **ホットプラグ対応でパソコン起動中でも抜き挿しできる。**
- **USBポートから電源供給が可能なので外部電源がいらない。**
  （消費電流が低い場合）
- **複数のIRQを使用しないので、機器間の競合が少なくなる。**

転送速度は、フルスピードモード（12Mbps）とロースピードモード（1.5Mbps）の２種類があり、本製品はフルスピードモードで動作しています。

呼び方

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98の総称
Windows	Windows Me/98およびWindows 2000の総称
Macintosh	iMac,iBook,PowerMacintosh G3/G4/G4 Cube,PowerBook G3シリーズ

本製品の特徴

・JustLink機能搭載 リコー製ドライブ「RW7125A」採用

JustLink(ジャストリンク)機能により、音楽CDの作成中やCD-ROMのバックアップ作業中のバッファアンダーランエラーを防止しますので、ディスクが無駄になりません。
CD-RWドライブ自体は、CD-Rディスク使用時最大12倍速、CD-RWディスク使用時最大10倍速でデータの書き込みが可能です。



【バッファアンダーランエラー】
データ書き込み中は、受信データを連続的にディスクに記録します。書き込み中に、他のアプリケーションを起動したり、読み込みエラーなどによりデータ転送が途切れ、書き込みが失敗する現象です。

・CD-R/RWディスクの取り扱いに便利な電動トレイ方式採用

・Windows、Macintoshの両方でご使用になれます

・オレンジブックPart Ⅱ&Ⅲに準拠

CD-R/RW記録方式の世界規格 オレンジブックPartⅡ(CD-R)およびPartⅢ(CD-RW)に準拠していますので、「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）、「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）、「マルチセッション」（MULTISESSION）、「パケットライト」（PACKET WRITE）の各モードに対応しています。



【「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）】
書き込みをトラック単位で行う方法です。

【「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）】
一度のセッション（1回の書き込み処理）ですべて書き込む方法です。

【「マルチセッション」（MULTISESSION）】
セッション単位でデータを追記する方法です。

【「パケットライト」（PACKET WRITE）】
データを小さなパケットに分割して書き込む方式です。
ファイルを単純にコピーするように操作できますので、データを手軽にバックアップできます。

・CD-R/RWライティングソフトウェア(CD-ROM)添付

●Windows用

≪B's Recorder GOLD for Windows≫

≪B's CLiP≫ （パケットライトソフトウェア）

●Macintosh用

≪B's Recorder GOLD for Macintosh≫

さまざまなフォーマット※に対応しており、作成したCD-Rディスクは、一般的なCD-ROMドライブで読み込むことができます。また、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み込み可能なCD-RWディスクも作成することができます。

※対応フォーマット

Windows	Macintosh
CD-ROM(Mode 1), CD-ROM XA(Mode2 Form1,Mode2 Form2), CD-DA（音楽CD）, Mixed Mode(CD-ROM+CD-DA), CD Extra(CD-DA+CD-ROM), ビデオCD, CD TEXT	CD-ROM(Mode 1)（HFS/ISO9660）, CD-ROM XA(Mode2 Form1,Mode2 Form2), CD-DA（音楽CD）, Mixed Mode(CD-ROM+CD-DA), CD Extra(CD-DA+ISO9660を除く), ビデオCD, CD TEXT, ハイブリッドCD

CD TEXTは、英語、日本語のみをサポートしています。お使いのCDプレーヤーによってはCD TEXT情報を正しく読み出せない場合があります。



【CD TEXT】

音楽用のCDにアルバムタイトルや曲名などの文字情報を入れる規格です。半角文字で約6000文字格納可能です。漢字も利用でき、最大8カ国語が登録できます。

【マルチリード】

CD-ROMやCD-Rのみでなく、CD-RWディスクも読み出せるようにしたCD-ROMドライブの機能です。

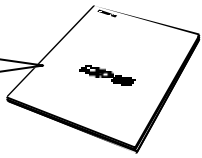
取扱説明書の読み方

本製品に添付されている取扱説明書は全部で４冊あります。
以下の順でお読みになることをおすすめします。

CDRW-i12J/USB取扱説明書

●必ずはじめにお読みください。

本書



▼内容

CD-RWドライブを取り付ける前の準備をし、取り付けて、インストールするまでについて記述しています。
以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。

接続の前に

CD-RWドライブをパソコンに取り付ける前に行うことを説明しています。

お使いのOSによって必要なところをお読みください。

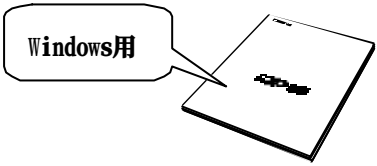
Windowsで使う

CD-RWドライブをWindowsで使う方法を説明しています。

Mac OSで使う

CD-RWドライブをMac OSで使う方法について説明しています。

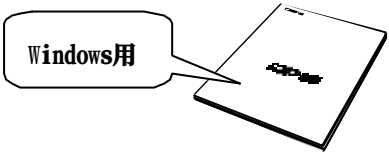
B's Recorder GOLD for Windows User's Manual



▼内容

CD-ROMライティングソフトウェア
「B's Recorder GOLD for Windows」
について記述しています。
「B's Recorder GOLD for Windows」
を使用するときにお読みください。

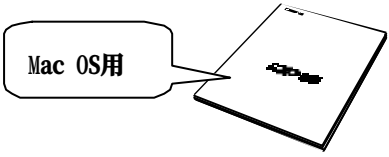
B's CLiP User's Manual



▼内容

CD-R/RWパケットライトソフトウェア
「B's CLiP」
について記述しています。
「B's CLiP」を使用するときに
お読みください。

B's Recorder GOLD for Macintosh User's Manual



▼内容

CD-ROMライティングソフトウェア
「B's Recorder GOLD for Macintosh」
について記述しています。
「B's Recorder GOLD for Macintosh」
を使用するときにお読みください。

もくじ

接続の前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

１．箱の中の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
２．ユーザー登録をしよう ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
３．各部の名称・機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
４．動作環境の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
５．注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１

Windowsで使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３

１．セットアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
２．基本操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
３．CD-R/RWへの書き込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１

Mac OSで使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７

１．ドライバのインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・５８
２．B's Recorder GOLD for Macintosh・・・・・・・・５９
３．接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３
４．注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６９
５．基本操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７１

付録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７５

ドライバの削除・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７６

困った時には ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７９

仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１００

CD-ROMプレスサービスのご紹介・・・・・・・・・・・１０２

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPおよび
B's Recorder GOLD for Macintoshのお問い合わせ　１０３

サポートセンターへのお問い合わせ・・・・・・・・・１０４

サポートソフトのバージョンアップ・・・・・・・・・１０５

修理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０６



コラムのもくじ

CD-R,CD-RW ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

接続の前に

この章では、本製品をパソコンへ接続する前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認　2ページ

箱の中身を確認します。

内容物 …… 2

2．ユーザー登録をしよう　5ページ

ユーザー登録を行います。

①弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用） …… 5

②(株)ビー・エイチ・エーユーザー登録
(B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP
およびB's Recorder GOLD for Macintosh用） …… 6

3．各部の名称・機能　7ページ

本製品の各部の名称と機能を確認します。

4．動作環境の確認　9ページ

本製品に必要な動作環境を確認します。

5．注意事項　11ページ

本製品を使用する際の注意事項です。

1．箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることを □ にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

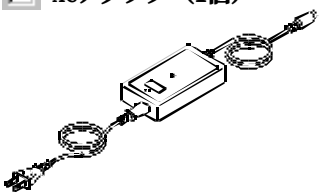
・箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
・イラストは若干異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

内容物

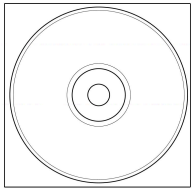
□ **CD-RWドライブ（1台）**



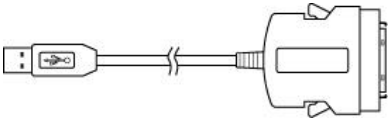
□ **ACアダプタ（1個）**



□ **CD-Rディスク（1枚）**



□ **USBコンバータケーブル（1本）**
（USBコネクタ⇔専用36ピン：1m）



●添付ソフトウェア

☐ **CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ（CD-ROM：1枚）**



ハイブリッドCD-ROM(Windows/Mac OS)

▼内容

・Windows用ドライバソフト
・Mac OS用ドライバソフト
・CD-ROMライティングソフトウェア
「B's Recorder GOLD for Windows」
「B's Recorder GOLD for Macintosh」
・CD-R/RWパケットライトソフトウェア「B's CLiP」

☐ **USBドライバ for CD-RW（フロッピーディスク：1枚）**



Windows専用

▼内容

・Windows用ドライバソフト

※CD-ROMドライブが装備されていない機種でお使いの場合にご使用ください。

コラム

ハイブリッドCD

1枚のCD-ROMに、
「ISO9660フォーマット」（Windows用）
「HFSフォーマット」（Mac OS用）
が共存するフォーマットタイプです。
「ISO9660フォーマット」部分にWindows用のアプリケーションを置き、「HFSフォーマット」部分にMac OS用のアプリケーションを置くと、1枚のCD-ROMがWinodwsとMac OSの2つのOSで使用することができます。

●その他

- ☐ 『安全で快適にお使いいただくために』（1冊）
- ☑ CDRW-i12J/USB取扱説明書（本書）
- ☐ ハードウェア保証書（1枚）
- ☐ ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）
- ☐ Verシール（1枚）
- ☐ ユーザー登録カード（1枚）
- ☐ 著作権について（1枚）
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows User's Manual（1冊）
- ☐ B's CLiP User's Manual（1冊）
- ☐ B's Recorder GOLD for Macintosh User's Manual（1冊）
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP専用シリアル番号シール
  （1枚：本製品のシリアルNo.とは異なります。）
- ☐ B's Recorder GOLD for Macintosh専用シリアル番号シール
  （1枚：本製品のシリアルNo.とは異なります。）
- ☐ B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ（1枚）
- ☐ B's Recorder GOLD サポート済みドライブリスト（1枚）

2．ユーザー登録をしよう

ユーザー登録を行います。

必要事項の記入もれや必要なシールの貼り忘れなどがあった場合は、
ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

① 弊社 ユーザー登録（CD-RWドライブ用）

1 添付のVerシールを貼ってください。

ユーザー登録カード、「サポートソフト」ディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。

2 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

3 オンライン登録する場合

http://www.iodata.co.jp/regist/

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページの画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社までご返送ください。

②（株）ビー・エイチ・エー ユーザー登録 （B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPおよび B's Recorder GOLD for Macintosh用）

添付の㈱ビー・エイチ・エー用「ユーザー登録カード」に必要な事項をご記入の上、必ず㈱ビー・エイチ・エーまでご返送ください。

- **必ず、「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP専用シリアル番号シール」をご確認ください。（本製品のシリアルNo.とは異なります。）**
- **「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」および「B's Recorder GOLD for Macintosh」に関するお問い合わせは103ページをご覧ください。**

3．各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

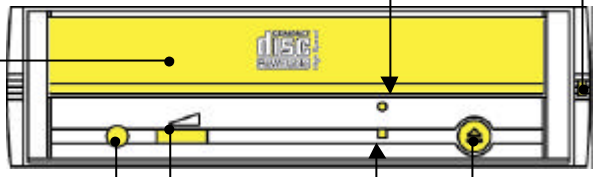
●前面

強制イジェクトホール

ディスクが取り出せなくなった場合に
使用します。（50ページ参照）

電源ランプ

電源ON時にグリーンに点灯
します。



トレイ

ヘッドホン端子

ステレオミニプラグ付き
のヘッドホンを接続します。

イジェクトボタン

トレイの出し入れを行います。

BUSYランプ

読み書き･イジェクト時に橙色
に点灯･点滅します。

ヘッドホンボリューム

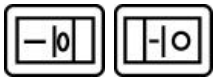
ヘッドホン端子に接続したヘッドホン
の音量を調節します。
右へ回すと音量が上がります。

BUSYランプが点灯中は、絶対に本製品の電源を切ったり、パソコンをリセットしたりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

●背面

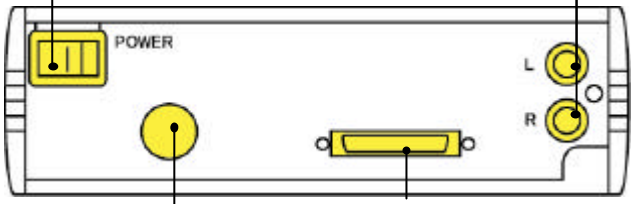
電源スイッチ

電源をON/OFFにします。



LINE OUT端子（アナログ）

ステレオアンプなどのオーディオ機器を接続します。



電源コネクタ

添付のACアダプタを接続します。

i･CONNECT(コネクタ)

USBコンバータケーブルを接続します。

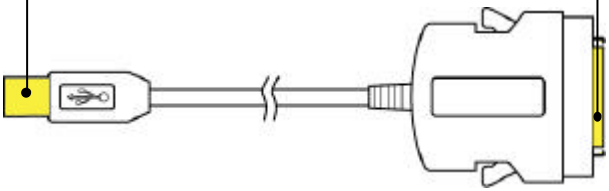
●USBコンバータケーブル

USBコネクタ

パソコン本体やUSBハブに接続します。

接続コネクタ

ドライブのi･CONNECTに接続します。



4．動作環境の確認

本製品の動作環境を確認します。

●対応機種・OS

USBポートを搭載した以下の機種

対応機種	対応OS(日本語版に限る)
CPU Pentium166MHz以上の NEC PC98-NXシリーズ ※1 DOS/Vマシン ※1 ※2 （弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。）	Windows Me Windows 98 Second Edition Windows 98 Service Pack1以降 Windows 2000
Apple iMac/iMac DV iBook Power Mac G4 Cube Power Mac G4 Power Macintosh G3 (Blue & White) PowerBook G3シリーズ ※3	Mac OS 8.6 9 9.0.4

※1 弊社製のPCIバス用USBインターフェイスボード「USB-PCI」装着機種でもご使用いただけます。
※2 COMPAQ製 PRESARIO 3500シリーズ、IBM Aptiva E-21/31/17/27/47シリーズ、東芝製 Dynabook SS PORTEGE6000、Dynabook Satellite2520シリーズ、SOTEC e-Note M260TX2、e-Note M260TX3を除く
※3 標準でUSBポート搭載機種に限ります。

●ハードディスク

以下の条件を満たすハードディスク
・転送レート2400KB/Sec以上
・平均シークタイム20mSec以下
・空き容量100MB以上
(800MB以上推奨、「ON THE FLY」で使用する場合は必要ありません。ただし、Macintoshでは、「ON THE FLY」の使用はおすすめできません。)

●メモリ

搭載メモリ64MB以上推奨



本製品の読み込み/ 書き込み速度について
表記している書き込み/読み込み速度は、ドライブの持つ最大性能です。
本製品ではUSBの仕様により、CD-Rは8倍速モード、CD-RWは4倍速モードに設定すると最も高速に書き込みできます。
また、読み込み速度は最大6倍速となります。※
※別売の弊社製i・CONNECTオプション「1394-iCN」または「CI-iCN」(CardBusモード)を使用すれば、充分な速度で書き込み/読み込みが可能になります。
最新情報は、弊社ホームページ（http://www.iodata.co.jp/）でご確認ください。

●CD-ROMドライブ

CD-R/RWに書き込むときに転送元をCD-ROMにする場合は、別紙「サポート済みCD-ROMドライブリスト」をご確認ください。
また、Windowsをお使いの場合はインストール用のCD-ROMドライブまたはフロッピーディスクドライブが別途必要です。Macintoshでお使いの場合は、インストール用のCD-ROMドライブが別途必要です。

●推奨CD-R/RWディスク

推奨CD-R ディスク	三井化学,リコー,太陽誘電,三菱化学,TDK,日立マクセル
推奨CD-RW ディスク	リコー,三菱化学（HighSpeedを除く）

・推奨のディスク以外を使用した場合は、正常に書き込みができないことがあります。
・本製品は80分（700MB）ディスクに対応しています。

5．注意事項

本製品添付の『安全で快適にお使いいただくために』もあわせてご覧ください。
また、ソフトウェアの「README.TXT」や「はじめにお読みください」などを必ずご覧ください。

●使用する際の注意

■ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。

■内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部を覗きこまないでください。

■本体内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。また、本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

■レンズには触れないでください。音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

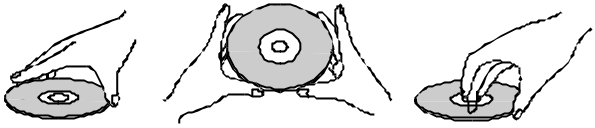
市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

■CD-RWディスクは、マルチリード対応のCD-ROMドライブでのみ読み込むことができます。

■本製品を使用する際には弊社製USB-iCN/MO接続デバイスやMOA-AX/USBシリーズと同時に使用する場合は、システム起動してから両製品をUSBポートに接続してください。同時にUSBポートに接続したまま起動した場合、QuickTimeやインターネット機能などが利用できなくなる場合があります。

●ディスクの取り扱いについて

■ディスクを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



■正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。

■ひびの入ったディスクや反ってしまったディスクは絶対に使用しないでください。また、割れたディスクをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるディスクは危険です。



■ディスクに異物（CD-Rディスクの仕切りなど）が付いていないことを充分ご確認の上、ディスクをドライブに挿入してください。異物が付いたままのディスクをドライブに挿入すると、故障の原因になります。

●本製品添付のCD-R/RWライティングソフトウェアについて

■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のCD-R/RWライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のCD-R/RWライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

■書き込みに失敗したCD-Rディスクの保証は致しておりません。
本製品添付のCD-Rディスクでお試しの上、ご使用ください。

■CD-RWディスクの消去（初期化）は書き込みを行ったCD-R/RWライティングソフトウェアを使用してください。

●本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。

■詳細は106ページの【修理について】をご覧ください。

Windowsで使う

ここでは、本製品をWindowsで使用する方法を説明します。

1．セットアップ

１４ページ

はじめて本製品を使用する場合にご覧ください。本製品をパソコンに接続し、ドライバをインストールするまでを説明します。

セットアップの前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **１４**
Windows Me/98で使う
（本製品以外のCD-ROMドライブ有りの場合）・・・・・・・・・・・・・・・・ **１６**
Windows Meで使う
（本製品以外のCD-ROMドライブ無しの場合）・・・・・・・・・・・・・・・・ **２５**
Windows 98で使う
（本製品以外のCD-ROMドライブ無しの場合）・・・・・・・・・・・・・・・・ **３２**
Windows 2000で使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **３８**

2．基本操作

４２ページ

本製品の次回からの接続方法、本製品の取り外し方法、ディスクの取り出し方法を説明します。

接続する・・ **４２**
取り外す・・・ **４４**
ディスクを入れる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **４９**
ディスクを取り出す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **５０**

3．CD-R/RWへの書き込み

５１ページ

本製品に添付のCD-R/RW書き込み用ソフトウェアについて説明します。

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP・・・・・・・・・・・・・・・・・ **５１**

1．セットアップ

セットアップの前に

●用意するもの

本製品をセットアップするために以下のものをご用意ください。

- CD-RW ドライブ
- USB コンバータケーブル
- AC アダプタ
- ≪Windows Me/98 ユーザーのみ≫
  「CD-R/RW ライティングソフトウェア + USB ドライバ」CD-ROM
- （CD-ROM ドライブが無い場合）「USB ドライバ for CD-RW」フロッピーディスク

●準備　（Windows Me/98 ユーザーのみの作業）

≪「USB ドライバ for CD-RW」フロッピーディスクをご使用になる場合≫

「USBドライバ for CD-RW」フロッピーディスクをご使用になる場合は、以下の手順で実行用ディスクを作成してください。

以下で作成したディスクを実行用ディスクとしてお使いください。

実行用ディスクは、添付ソフトウェアを破損したときのために作成します。

1 **1.44MB でフォーマット済みの空きのフロッピーディスク(3.5 インチ2HD)を用意します。**

2 **添付のフロッピーディスクを書き込み禁止にします。**

3 **[マイコンピュータ] →[3.5 インチ FD] を右クリックし、[ディスクのコピー] を選択します。**

4 **メッセージにしたがって、実行用ディスクを作ります。**

添付のフロッピーディスクと空きのフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、実行用ディスクを作ります。

添付ソフトウェアを破損した場合の修理は有償です。大切に保管してください。

≪パソコンのUSBポートが１つのみの場合≫

（Windows Me/98ユーザーのみの作業）

CD-ROMドライブやフロッピーディスクドライブがUSB接続で、パソコン本体にUSBポートが１つしかない場合は、以下の手順で、添付ソフトウェアの内容をハードディスクにコピーしてください。

1 **本製品添付のCD-ROMまたはフロッピーディスクの「Win98」フォルダを、ハードディスクの任意の場所にコピーします。**

2 **次ページ以降のインストール中の[ファイルの参照] 画面で**
“ *1* でコピーした「Win98」フォルダ ”を指定してください。

【Windows Meで使う】⇒手順 **１３**（29ページ）

【Windows 98で使う】⇒手順 **９**（35ページ）

●セットアップしよう

セットアップ方法は環境により異なります。お使いの環境に合わせて必要なページのみをご覧ください。

Windows Me/98の場合
（本製品以外のCD-ROMドライブ**有り**の場合） → **次ページ**

Windows Meの場合
（本製品以外のCD-ROMドライブ**無し**の場合） → **25ページ**

Windows 98の場合
（本製品以外のCD-ROMドライブ**無し**の場合） → **32ページ**

Windows 2000の場合 → **38ページ**

Windows Me/98で使う
（本製品以外のCD-ROMドライブ有りの場合）

はじめて本製品をパソコンに接続する方法について説明します。

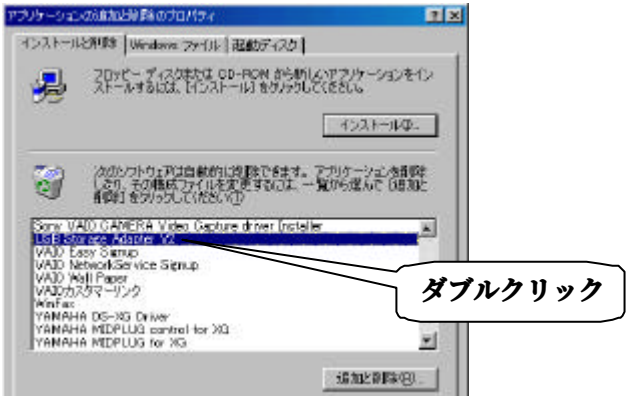
●インストールの前に

1　パソコンを起動します。

2　[アプリケーションの追加と削除]を起動します。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]内にある
[アプリケーションの追加と削除]を起動します。

3　[USB Storage Adapter V2]が無いかを確認します。
ある場合は、ダブルクリックして削除します。



次ページへお進みください。

●インストールする

本製品をWindows Me/98で認識させるために、ドライバをインストールします。

> **お使いのパソコンにCD-ROMドライブが装備されていない場合は、**
> **Windows Meの場合：25ページ以降、Windows 98の場合：32ページ以降**
> **をご覧ください。**

（25ページ以降または32ページ以降でインストールした場合は、ここで最新のドライバをインストールします。）

4 CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを 本製品以外の CD-ROMドライブに挿入します。

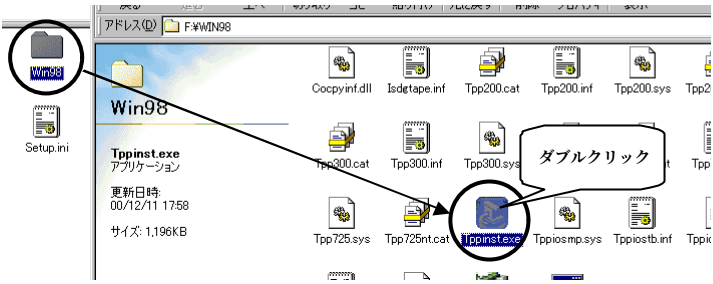
31ページまたは37ページでハードディスクにコピーした場合は、挿入する必要はありません。読み飛ばしてください。

5 ［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、［BSTOOLS_USB］アイコンを右クリックして、［開く］をクリックします。

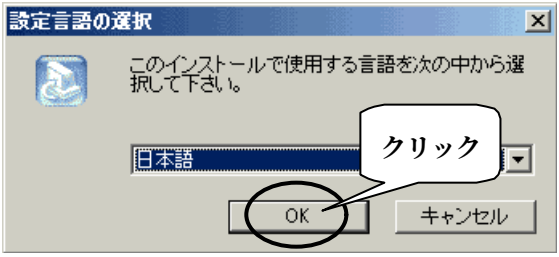
31ページまたは37ページでハードディスクにコピーした場合は、ハードディスク上のコピーしたフォルダを開きます。



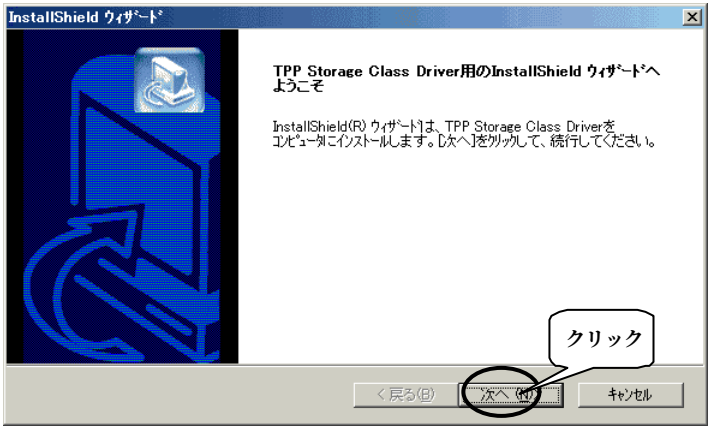
6 **［Win98］フォルダ→［tppinst.exe］をダブルクリックします。**



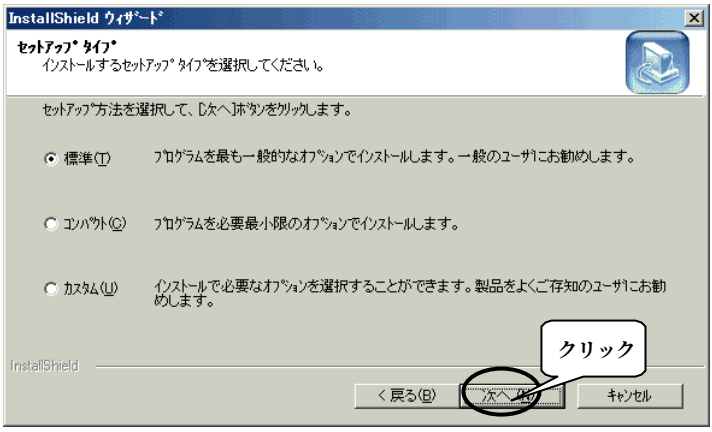
7 **［日本語］になっていることを確認して、［OK］ボタンをクリックします。**



8 **［次へ］ボタンをクリックします。**



９　［標準］になっていることを確認して、［次へ］ボタンをクリックします。



次ページへお進みください。

●接続する

本製品とUSBコンバータケーブルの接続、USBポートへの接続およびスピーカーなどの接続について説明します。

本製品で音楽CDを聞く場合は、ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。

接続方法は以下の3種類あります。用途に応じて接続してください。

① ドライブのヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

② ドライブのLINE OUT端子とサウンドボード（CD IN）やパソコン本体のオーディオコネクタまたはステレオアンプを接続します。

③ パソコンに装着したサウンドボード(SBシリーズなど)から再生する場合は、ドライブのヘッドホン端子またはLINE OUT端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のオーディオケーブルで接続してください。

※ ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブルは本製品には付属しておりません。別途、お買い求めください。

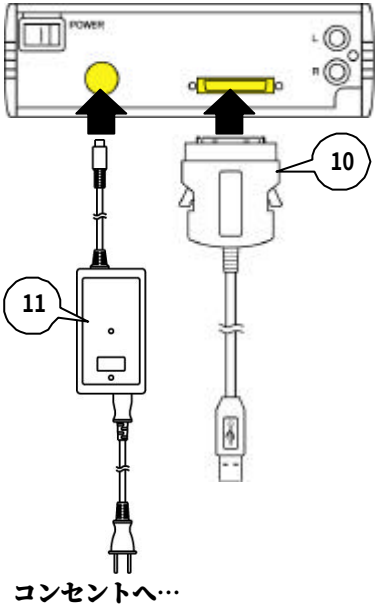
10 USBコンバータケーブルを本製品に接続します。

USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

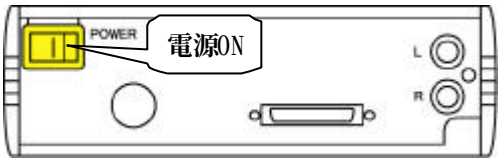
本製品をUSBポートに接続する前に、本製品の電源をONにしましたか？
ONにしていない場合は、いったんUSBケーブルを抜いて本製品の電源をONにした後、再度USBケーブルを接続してください。

11 ドライブを電源に接続します。

添付のACアダプタをドライブの電源コンセントに接続します。



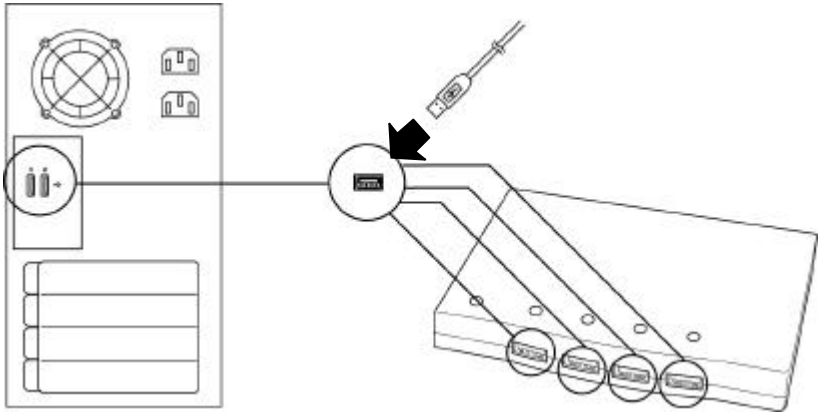
12 CD-RWドライブの電源をONにします。



13 USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。



次ページへお進みください。

●確認

本製品が正しくインストールされているかどうかを確認します。

14　「システムのプロパティ」を開きます。

［マイコンピュータ］を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

15　［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

16　［種類別に表示］をクリックします。

17　［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］をダブルクリックします。

18　その下の［USB Storage Adapter V2(TPP)］を確認します。

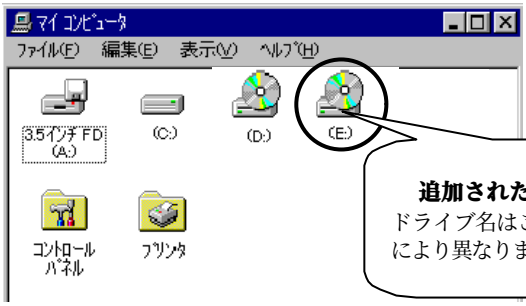
確認後、[OK]ボタンをクリックしてください。



[USB Storage Adapter V2(TPP)]に！がついている

【困った時には】内の【ドライバに「！」マークが付いている】(87ページ)をご覧ください。

19 [マイコンピュータ]をダブルクリックし、[CD-ROM]アイコンが追加されていることを確認してください。



ドライブアイコンが表示されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- 本製品の電源が入っていることをご確認ください。
- ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。（再度ケーブルを抜き差ししてください。）

アイコンが追加されていることが確認できましたら、以下の手順にしたがってください。

【基本操作】(42ページ)をご覧になり、本製品の基本操作をおぼえましょう。

↓

【CD-R/RWへの書き込み】(51ページ)をご覧になり、CD-R/RWライティングソフトウェアをインストールしましょう。

↓

インストールしたCD-R/RWライティングソフトウェアの取扱説明書をご覧になり、実際にCD-R/RWディスクに書き込みをしてみましょう。

Windows Meで使う
（本製品以外のCD-ROMドライブ無しの場合）

本製品以外のCD-ROMドライブが無く、フロッピーディスクからインストールする場合は以下をご覧ください。

●接続する

本製品とUSBコンバータケーブルの接続、USBポートへの接続およびスピーカーなどの接続について説明します。

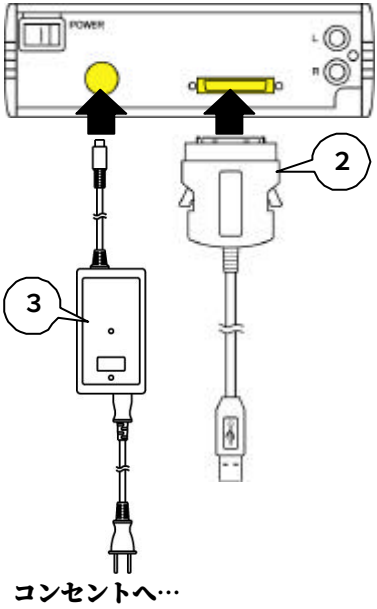
1 **Windows Meを起動します。**

2 **USBコンバータケーブルを本製品に接続します。**

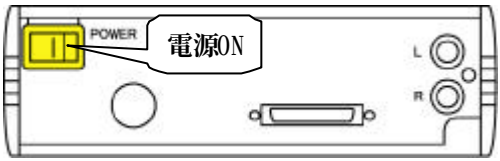
USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

3 **ドライブを電源に接続します。**

添付のACアダプタをドライブの電源コンセントに接続します。



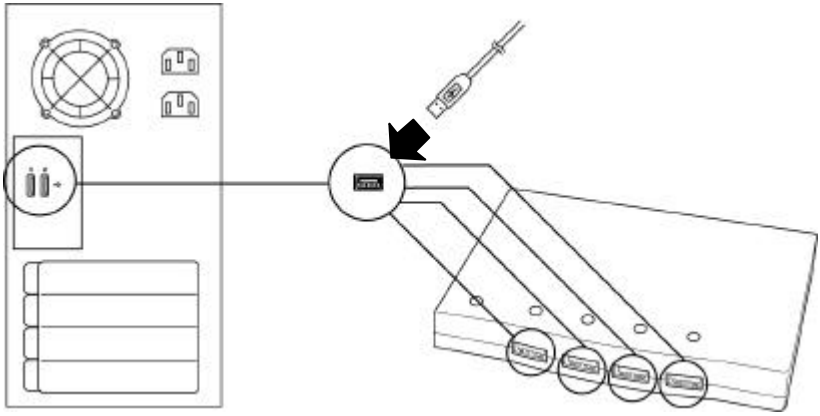
4 CD-RWドライブの電源をONにします。



5 USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。



次ページへお進みください。

●認識させる

本製品をUSBポートに接続する前に、本製品の電源をONにしましたか？
ONにしていない場合は、いったんUSBケーブルを抜いて本製品の電源をONにした後、再度USBケーブルを接続してください。

6 [マイコンピュータ] を右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ] をクリックします。

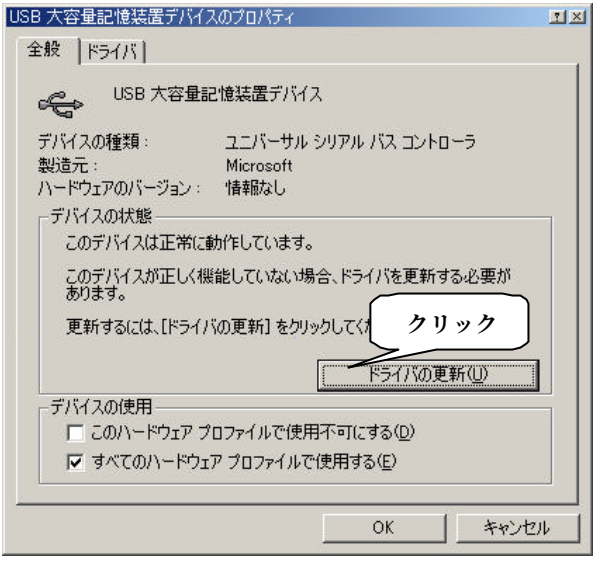
7 [デバイスマネージャ] タブをクリックします。

8 [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] をダブルクリックし、[USB大容量記憶装置デバイス] をクリックします。

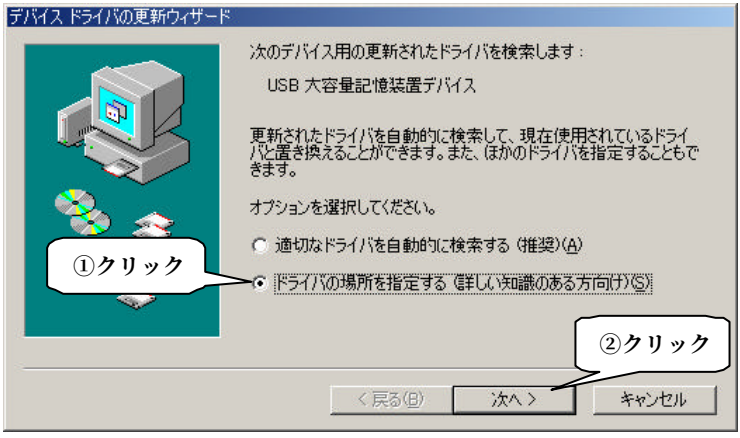
9 [プロパティ] ボタンをクリックします。



10 [ドライバの更新] ボタンをクリックします。



11 [ドライバの場所を指定する] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。



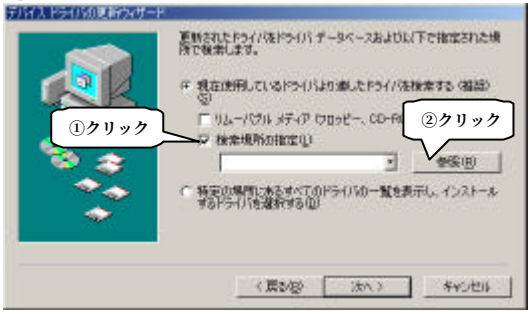
12 「USBドライバ for CD-RW」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

（15ページでハードディスクにコピーした場合は、挿入する必要はありません。読み飛ばして手順 **13** へお進みください。）

13 ドライバの検索場所を指定します。

①[検索場所の指定]のみにチェックを付けます。

②[参照]ボタンをクリックします。



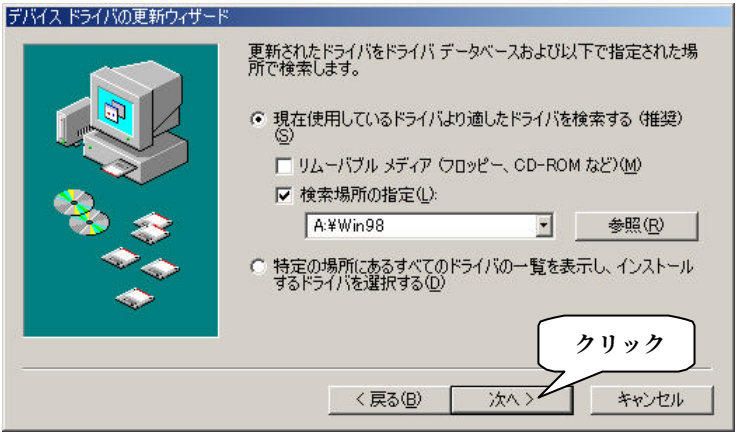
③[ファイルの参照]画面で、手順 **12** で挿入したフロッピーディスクの「Win98」フォルダをクリックします。

（15ページでハードディスクにコピーした場合は、コピーしたフォルダの「Win98」フォルダ）

④[OK]ボタンをクリックします。



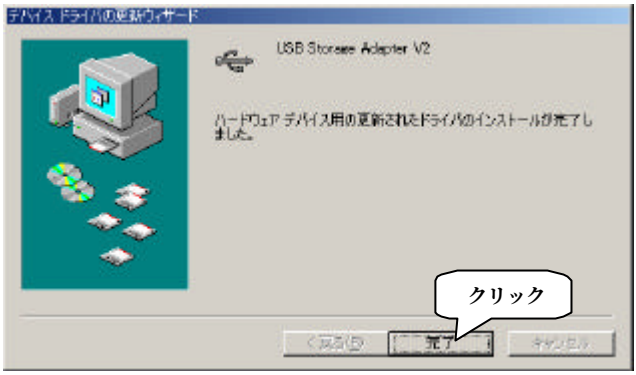
14 前の画面に戻りますので、[次へ] ボタンをクリックします。



15 [次へ] ボタンをクリックします。



16 [完了] ボタンをクリックします。



17 CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを本製品に挿入します。

18 CD-ROMの「Win98」フォルダを、ハードディスクの任意の場所にコピーします。

① エクスプローラーなどから、ハードディスク（Cドライブなど）に任意のフォルダを作成します。
② CD-ROMの「Win98」フォルダを選択して、[編集]メニューから[コピー]をクリックします。
③ ①で作成したフォルダを開いて、[編集]メニューから[貼り付け]をクリックします。

19 本製品をUSBポートから取り外します。

20 【Windows Me/98で使う(本製品以外のCD-ROMドライブ有りの場合)】（16ページ以降）を参照してください。

17ページ手順**5**では、上記手順**18**で保存したフォルダを指定してください。

Windows 98で使う
（本製品以外のCD-ROMドライブ無しの場合）

本製品以外のCD-ROMドライブが無く、フロッピーディスクからインストールする場合は以下をご覧ください。

●接続する

本製品とUSBコンバータケーブルの接続、USBポートへの接続およびスピーカーなどの接続について説明します。

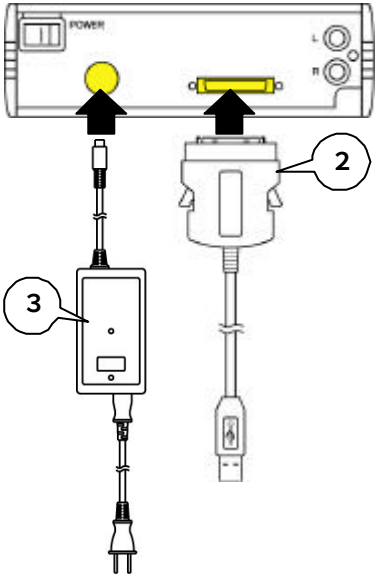
1 **Windows 98を起動します。**

2 **USBコンバータケーブルを本製品に接続します。**

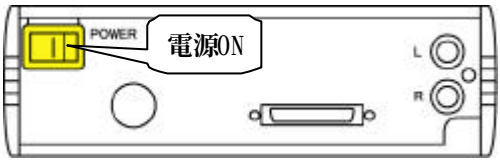
USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

3 **ドライブを電源に接続します。**

添付のACアダプタをドライブの電源コンセントに接続します。



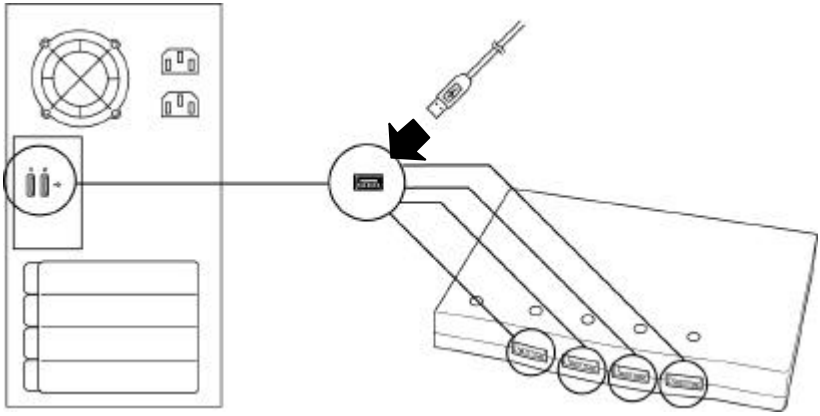
4　CD-RWドライブの電源をONにします。



5　USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。



次ページへお進みください。

●認識させる

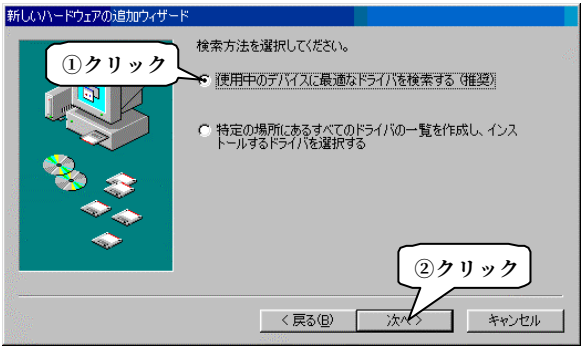
本製品をWindows 98で認識させるために、ドライバをインストールします。

6 **[次へ]ボタンをクリックします。**



表示されない → **【付録 困った時には】内の【本製品をUSBポートに接続しても認識しない】(80ページ)をご覧ください。**

7 **[使用中のデバイスに……]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。**



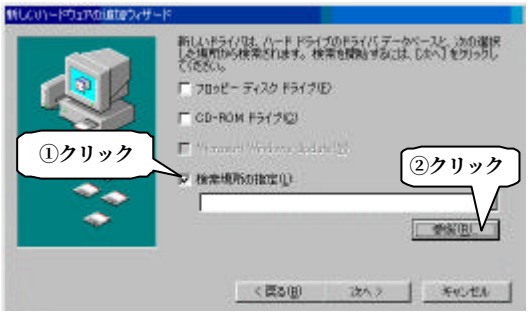
8 「USBドライバ for CD-RW」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

（15ページでハードディスクにコピーした場合は、挿入する必要はありません。読み飛ばして手順**9**へお進みください。）

9 ドライバの検索場所を指定します。

①[検索場所の指定]のみにチェックを付けます。

②[参照]ボタンをクリックします。



③[ファイルの参照]画面で、手順 **8** で挿入したフロッピーディスクの「Win98」フォルダをクリックします。

（15ページでハードディスクにコピーした場合は、コピーしたフォルダの「Win98」フォルダ）

④[OK]ボタンをクリックします。



10 **前の画面に戻りますので、[次へ] ボタンをクリックします。**



11 **[次へ]ボタンをクリックします。**



12 [完了]ボタンをクリックします。

このあと自動でドライバがインストールされます。
インストール終了後に挿入したディスクを抜いてください。



[完了] ボタンをクリックすると再起動される

【インストールが途中で終わってしまった】(88ページ)をご覧ください。

13 CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを本製品に挿入します。

14 CD-ROMの「Win98」フォルダを、ハードディスクの任意の場所にコピーします。

① エクスプローラーなどから、ハードディスク（Cドライブなど）に任意のフォルダを作成します。
② CD-ROMの「Win98」フォルダを選択して、[編集]メニューから[コピー]をクリックします。
③ ①で作成したフォルダを開いて、[編集]メニューから[貼り付け]をクリックします。

15 本製品をUSBポートから取り外します。

16 【Windows Me/98で使う(本製品以外のCD-ROMドライブ有りの場合)】（16ページ以降）を参照してください。

17ページ手順**5**では、上記手順**14**で保存したフォルダを指定してください。

Windows 2000で使う

はじめて本製品をパソコンに接続する方法について説明します。

●接続する

本製品とUSBコンバータケーブルの接続およびUSBポートへの接続について説明します。

1　Windows 2000にAdministrator権限でログインします。

本製品で音楽CDを聞く場合は、ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。

接続方法は以下の3種類あります。用途に応じて接続してください。

① ドライブのヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

② ドライブのLINE OUT端子とサウンドボード（CD IN）やパソコン本体のオーディオコネクタまたはステレオアンプを接続します。

③ パソコンに装着したサウンドボード(SBシリーズなど)から再生する場合は、ドライブのヘッドホン端子またはLINE OUT端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のオーディオケーブルで接続してください。

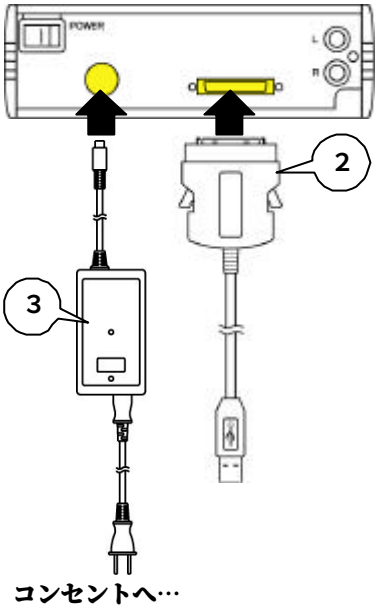
※ ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブルは本製品には付属しておりません。別途、お買い求めください。

2　USBコンバータケーブルを本製品に接続します。

USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

3　ドライブを電源に接続します。

添付のACアダプタをドライブの電源コンセントに接続します。



4　CD-RWドライブの電源をONにします。

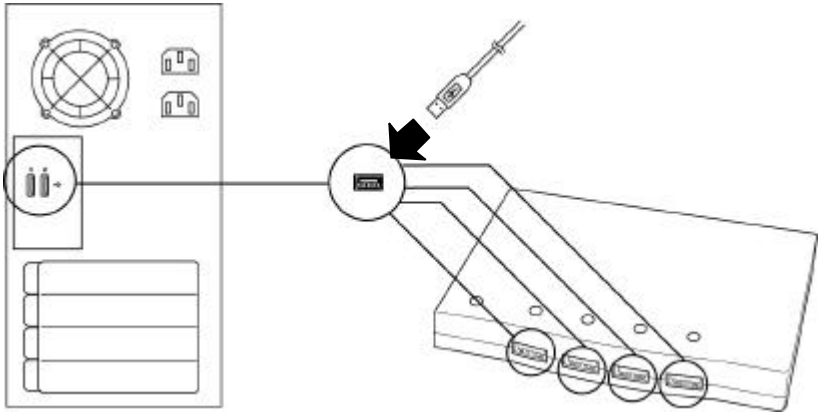


5　USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

この後、Windows 2000標準のドライバが自動でインストールされます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。

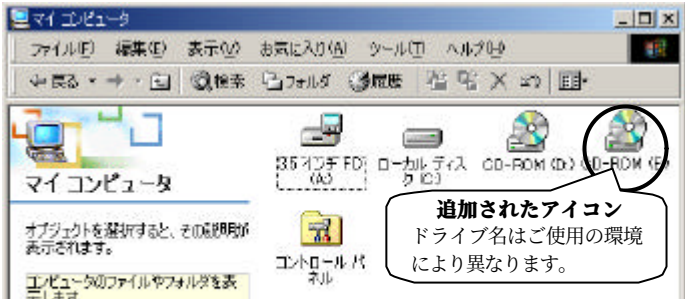


次ページへお進みください。

●確認

本製品が正しくインストールされているかどうかを確認します。

6　[マイコンピュータ]をダブルクリックし、[CD-ROM]アイコンが追加されていることを確認してください。



ドライブアイコンが表示されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- 本製品の電源が入っていることをご確認ください。
- ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

アイコンが追加されていることが確認できましたら、以下の手順にしたがってください。

【2．基本操作】(42ページ)をご覧になり、本製品の基本操作を憶えましょう。

↓

【3．CD-R/RWへの書き込み】(51ページ)をご覧になり、CD-R/RWライティングソフトウェアをインストールしましょう。

↓

インストールしたCD-R/RWライティングソフトウェアの取扱説明書をご覧になり、実際にCD-R/RWディスクに書き込みをしてみましょう。

2．基本操作

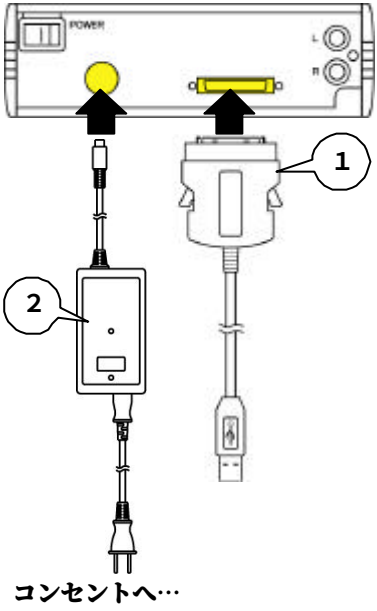
接続する

1　USBコンバータケーブルを本製品に接続します。

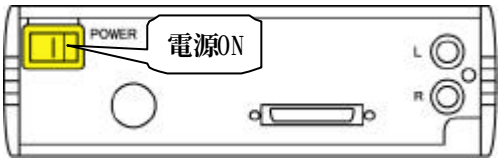
USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

2　ドライブを電源に接続します。

添付のACアダプタをドライブの電源コンセントに接続します。



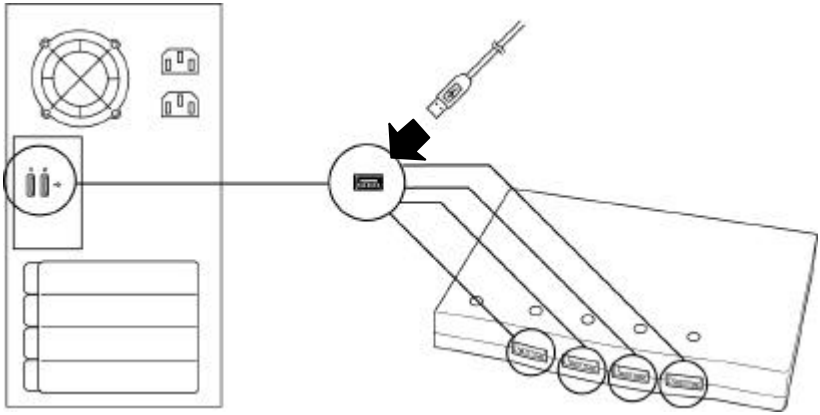
3　CD-RWドライブの電源をONにします。



4　USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

USBポートにまっすぐに差し込みます。

▼パソコンまたはUSBハブ（弊社製USB-HB4など）のUSBポートに接続します。



《Windows 98をお使いの場合》
スタンバイから復帰した時に、本製品が認識されなくなる場合があります。
この場合は、USBコンバータケーブルをUSBポートから抜き差ししてください。

取り外す

●Windows終了後に取り外す

1 **本製品からディスクを取り出します。**

ディスクを取り出す方法は50ページの【ディスクを取り出す】をご覧ください。

> **USBポートからUSBコンバータケーブルを抜く前に、必ずディスクを取り出してください。**
> **ディスクを挿入しているとき、もしくはリード／ライト中にUSBコンバータケーブルを抜いた場合、システムが不安定になったり、ディスクのデータが破損する場合があります。**

2 **Windowsを終了します。**

3 **パソコンの電源が切れたことを確認して、USBコンバータケーブルをUSBポートから抜きます。**

4 **本製品の電源を切ります。**

●Windows動作中に取り外す

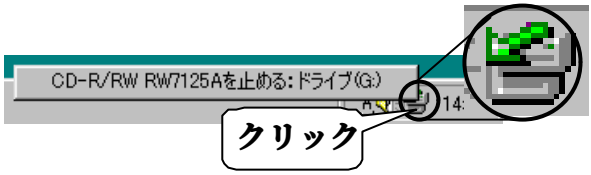
・Windows Me/98

1 本製品からディスクを取り出します。

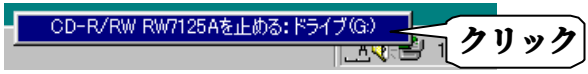
ディスクを取り出す方法は50ページの【ディスクを取り出す】をご覧ください。

USBポートからUSBコンバータケーブルを抜く前に、必ずディスクを取り出してください。

2 タスクトレイ内の［取り出し］アイコンをクリックします。



3 表示された「CD-R/RW ・・・・」をクリックします。



ドライブ文字（ドライブ番号）が本製品のものかどうか確認してください。

4 ［OK］ボタンをクリックします。



5 USBコンバータケーブルをUSBポートから抜きます。

・本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBコンバータケーブルは絶対に外さないでください。
・必ずUSBコンバータケーブルはパソコン本体側から先に抜いてください。USBコンバータケーブルをパソコン本体側から抜く前に、本製品から取り外さないでください。必ず、USBコンバータケーブルを本製品から抜く前に、本製品の電源を切ってください。

6 本製品の電源を切ります。

・Windows 2000

《Windows 2000をお使いの場合》
USBコンバータケーブルを取り外した後に、再度本製品を接続した場合は、本製品を接続した状態で、Windows 2000を再起動してください。

1 本製品からディスクを取り出します。

ディスクを取り出す方法は50ページの【ディスクを取り出す】をご覧ください。

USBポートからUSBコンバータケーブルを抜く前に、必ずディスクを取り出してください。

2 タスクトレイ内の［取り出し］アイコンをクリックします。



3 表示された「USB 大容量記憶装置 ・・・・」をクリックします。

「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されない場合は、
【Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動すると、パソコンが再起動する】（91ページ）をご覧になり、ドライバを更新してください。



ドライブ文字（ドライブ番号）が本製品のものかどうか確認してください。

4 ［OK］ボタンをクリックします。



5 USBコンバータケーブルをUSBポートから抜きます。

・本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBコンバータケーブルは絶対に外さないでください。
・必ずUSBコンバータケーブルはパソコン本体側から先に抜いてください。USBコンバータケーブルをパソコン本体側から抜く前に、本製品から取り外さないでください。必ず、USBコンバータケーブルを本製品から抜く前に、本製品の電源を切ってください。

6 本製品の電源を切ります。

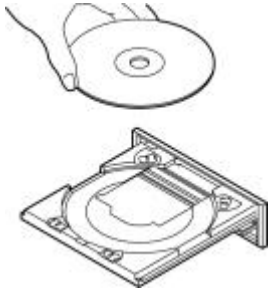
ディスクを入れる

ディスクの出し入れを行う場合は、本製品の電源をONにしてください。

1　本製品前面のイジェクトボタンを押します。

2　ディスクを入れます。

ディスクのラベル面を上にして、
トレイの上にディスクを静かに
置いてください。



・ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
・トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
・12㎝ディスクを使うときは大きい円形のくぼみに、8㎝ディスクを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両ディスクを同時にトレイに乗せないでください。
・本製品は縦置きに対応しています。縦置きで使用する際は、ディスクが落下しないようにツメを立ててください。ただし、縦置きで使用するときは、12㎝ディスク以外使用できません。
・ディスクの記録面には触れないでください。

3　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。

ディスクを取り出す

ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）

1 本製品前面のイジェクトボタンを押します。

2 ディスクをゆっくり取り出します。

トレイが出てこない場合は以下をご覧ください。

3 イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押してトレイをドライブ内部に収納します。

ディスクを排出後、トレイはすみやかに収納してください。トレイが排出状態だとドライブ内部にゴミがはいり、リード/ライトエラーまたは、ドライブの故障の原因となる恐れがあります。

ディスクが取り出せない場合

- **この操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。**
- **この操作は、必ずWindowsを終了し、本製品およびパソコン本体の電源をOFFにした状態で行ってください。**
- **ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）**
- **この方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。**

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上(指で持つ部分を除く)の針金1本。大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

①強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。

②トレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイをかるく押し戻してください。

3．CD-R/RWへの書き込み

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

《著作権(音楽CDなど)に関して》

CD-ROMを作成するにあたり、自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。

《B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPを使用する際のご注意》

ここでは、B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の各ユーザーズマニュアルをご覧ください。

各ユーザーズマニュアルに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ」CD-ROMの「GOLD」フォルダ→「DOC」フォルダ内をご確認ください。ファイルは以下の4種類あります。

1)Manual1.pdf：別冊のユーザーズマニュアルの内容と同様です。
2)Manual2.pdf：ユーザーズマニュアルに記載できなかった新機能や、実際と異なる内容の説明をしていますので、必ず別冊のユーザーズマニュアルより先にご覧ください。
3)GOLDxxx.pdf：ドライブ別制限事項について記載しています。
4)Guide.pdf　：B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPのクイックガイドです。

ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は、以下の手順で「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。

【Adobe Acrobat Readerインストール方法】

①「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ」CD-ROMの「\Acrobat\Ar40jpn.exe」を実行してください。（バージョンの違いによりファイル名の一部が異なる場合があります。）
②あとは画面の指示にしたがってインストールしてください。

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP 』に関するお問い合わせは…

(株)ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
103ページをご覧ください。

●用途に合わせて…

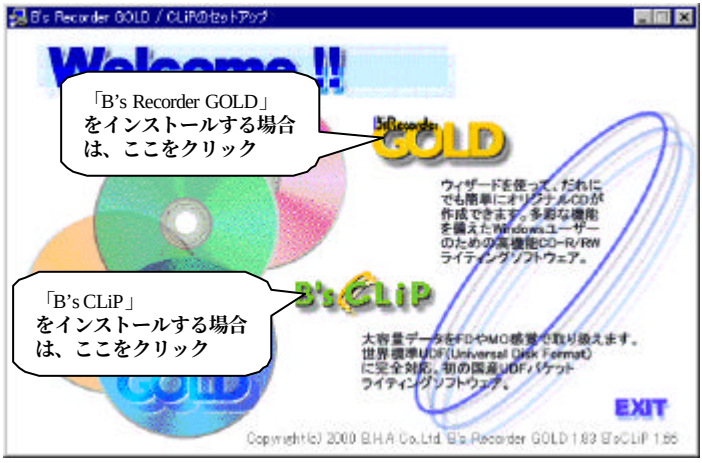
- 音楽CDやCD-ROMのバックアップディスクを作りたい場合は、
  B's Recorder GOLD for Windows をご使用ください。
- フロッピーディスクのように、CD-R/RWディスクにファイル単位で
  書き込みたい場合は **B's CLiP** をご使用ください。

●インストールする

1 他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

2 「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

3 自動で以下のメニューが表示されますので、インストールするソフトウェアのボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “setup.exe” を起動してください。



4 添付の「B's Recorder GOLD for Windows User's Manual」または「B's CLiP User's Manual」を参照し、インストールしてください。

《削除（アンインストール）方法》
各ソフトウェアを使用しなくなった場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]で削除（アンインストール）を行ってください。

●起動する

インストール終了後、タスクバーの[スタート]からインストールした各ソフトウェアが使用できるようになります。
B's Recorder GOLD for Windowsは、[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[B's Recorder GOLD]をクリックすると起動します。
B's CLiPは、Winodwsが起動したときに、自動的に起動し常駐します。

Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動するとパソコンが再起動する

【困った時には】内、91ページをご覧ください。

●書き込む

1 次ページ以降の【●注意事項】をご覧ください。

2
- **B's Recorder GOLD for Windows** で書き込む場合は、
  B's Recorder GOLD for Windows User's Manual
  を参照し、書き込みを行ってください。
- **B's CLiP** で書き込む場合は、
  B's CLiP User's Manual
  を参照し、書き込みを行ってください。

CD-R/RWライティングソフトで書き込み設定を8倍速モードに設定すると一番早く書き込むことができます。

●注意事項

・省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

・マルチセッション(MULTISESSION)記録したCD-R/RWディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。

・一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

・いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。（一度、B’s CLiPで使用したCD-RWディスクをB’s Recorder GOLDで書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。）

・**ヘルプをご使用の際のご注意**
ハードウェア環境およびソフトウェア環境については、9ページに記載されている内容に読み替えてください。また、ヘルプの表記は、本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。

・JustLinkのチェックを外さないでください。
（「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“転送速度エラー回避”をONにしてください。）

・音楽CD、ビデオCD、ミックスモード、CD Extraで書き込みを行う場合は、書き込み速度を４倍速以下にしてください。また、書き込むデータをいったんイメージファイルとしてハードディスクに保存してから書き込んでください。

・本製品からオーディオキャプチャを行う際にノイズが発生する場合は、読み込み速度を落としてください。

・ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

・CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意

B's Recorder GOLDが対応していないCD-ROM ※ の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。

その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

※弊社CD-ROMドライブの場合は、別紙「B's Recorder GOLDサポート済みCD-ROMドライブリスト」にてご確認ください。

他社CD-ROMドライブの場合は、㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。

・音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

・[HDDバックアップ機能について]

リストアするときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。

MEMO

Mac OSで使う

この章では、本製品をMac OSで使う場合ついて順を追って説明しています。

1．ドライバのインストール　５８ページ

本製品のドライバをインストールします。

2．B's Recorder GOLD for Macintosh　５９ページ

本製品をMacintoshに接続する前に、B's Recorder GOLD for Macintoshをインストールします。

インストールする …… **５９**
注意事項 …… **６０**

3．接続する　６３ページ

本製品をMacintoshに接続します。

接続する …… **６４**

4．注意事項　６９ページ

Mac OSで使う際の注意事項について説明します。

5．基本操作　７１ページ

本製品の基本操作について確認します。

本製品を取り外す …… **７１**
ディスクを入れる …… **７２**
ディスクを取り出す …… **７３**

1．ドライバのインストール

本製品を使用するには、ドライバのインストールが必要です。
※インストールを行う前に起動しているプログラムをすべて終了してください。
　また、他のUSB機器を外してください。

必ず、本製品をUSBポートに接続する前にインストールしてください。
ここでは、本製品をUSBポートに接続しないでください。
また、他のUSB機器についてもなるべく外しておいてください。

1　CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを　本製品以外　のCD-ROMドライブに挿入します。

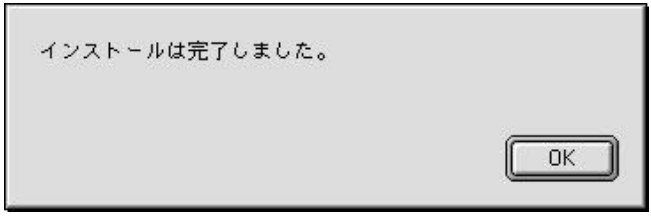
2　「Install ISD 200 Bridge-J」をダブルクリックします。

自動で開かれたウィンドウ内にある
「CDRW_USB」→「Install ISD 200 Bridge-J」フォルダ内の
「Install ISD 200 Bridge-J」をダブルクリックします。
自動で開かない場合は、「CD-R/RWライティングソフトウェア」の
アイコンをダブルクリックしてください。



3　［OK］ボタンをクリックします。

インストールが終わると下の画面が表示されます。［OK］ボタンを
クリックします。



次ページへお進みください。

2. B's Recorder GOLD for Macintosh

本製品には、Macintosh用 CD-ROMマスタリングソフトウェア「B's Recorder GOLD for Macintosh」（以降 B's Recorder GOLD）を添付しています。「B's Recorder GOLD」を使用するとCD-R/RWへの書き込みができます。

インストールする

以下の手順にしたがって、「B's Recorder GOLD」のインストールを行います。

・インストール作業は、添付のCD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバCD-ROMを使用して行います。B's CLiPはWindows用です。Mac OSでは使用できません。
・ここでは、本製品をUSBポートに接続しないでください。
また、他のUSB機器についてもなるべく外しておいてください。

1 [B's Recorder GOLD]フォルダをダブルクリックします。

「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ」CD-ROMを挿入したときに自動でアイコンが開かない場合は、「CD-R/RWライティングソフトウェア」のアイコンをダブルクリックしてください。

2 “B's Recorder GOLD(F&U)Installer”を起動し、B's Recorder GOLDをインストールします。

画面の指示および別冊の「B's Recorder GOLD User's Manual」をご覧になり、インストールしてください。



3 インストール終了後、画面の指示にしたがって再起動します。

次ページの【注意事項】をご覧になり、【3．接続する】（63ページ）へお進みください。

注意事項

《B's Recorder GOLDを使用する際のご注意》

・ここでは、B's Recorder GOLDの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の「B's Recorder GOLD User's Manual」をご覧ください。

・「B's Recorder GOLD」については、㈱ビー・エイチ・エーにお問い合わせください。問い合わせ先については、103ページをご覧ください。User's Manualに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、インストール後のB's Recorder GOLDフォルダ内の「お読みください」をご確認ください。

●B's Recorder GOLD User's Manualとの相違について

・本製品にマウントしているディスクは、“B's Recorder GOLD”や“DiscDup”が起動すると、アンマウントされます。（マウントが解除されます。）ただし、本製品にディスクを残したまま“B's Recorder GOLD”や“DiscDup”を終了したときは自動的に再マウントします。

・本製品でオーディオCDを再生する場合は、B's Recorder GOLDのインストール時にインストールされる「B's CD PLAYER」では再生できません。Mac OSに添付されている「Apple CD オーディオプレーヤ」で再生してください。

・“B's Recorder GOLD”と“DiscDup”を両方起動した場合、先に起動したアプリケーションのみ本製品を認識します。後から起動したアプリケーションは本製品を認識しません。（例えば、“DiscDup”を起動した後に“B's Recorder GOLD”を起動した場合、Macintoshが反応しなくなる場合があります。）
“B's Recorder GOLD”または“DiscDup”は、どちらか一方のみを起動した状態でご使用ください。

・“B's Recorder GOLD”の「ウィザード」内『バックアップ』および「ツールバー」内『バックアップ』は使用しないでください。『バックアップ』を行う場合は、“B's Recorder GOLD”を終了し、“DiscDup”を単独で起動してください。

・CD Mounterは、本製品には対応しておりません。

《著作権(音楽CDなど)に関して》
CD-ROMを作成するにあたり、自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。

●その他のご注意

・他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

・「スクリーンセイバー」、「ウィルスチェックプログラム」、省電力機能などの一定時間が経過すると動作するユーティリティや常駐するプログラムはすべて無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

・いったん、「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。

・書き込み中は、なるべくキーボードやマウスに触れないでください。

・一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

・B's Recorder GOLDのヘルプ「B's Recorder GOLDガイド」内容の、ハードウェア環境およびソフトウェア環境については、本書9ページに記載されている内容に読み替えてください。また、本書での表記とは異なる表現がありますので予めご了承ください。

・ハードディスクにいったんデータを書き込んでからCD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

・音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

・CD TEXTデータを書き込んだCD-R/RWディスクの内容を表示するには、再生するCDプレーヤーがCD TEXTに対応している必要があります。

・音楽CDのオーディオトラックの読み出し（AIFFファイルの読み込み）、メディアのキャプチャやDiscDupの読み込み元としてCD/DVD-ROMドライブを使うことができます。
※使用するCD/DVD-ROMドライブがB's Recorder GOLDにて読み込み元ドライブとして対応していることをご確認ください。
確認方法については、「CD-R/RWライティングソフトウェア + USBドライバ」CD-ROMの[B's Recorder GOLD]フォルダ内のマニュアル差分ファイル（PDF形式）をご覧いただくか、㈱ビー・エイチ・エーへお問い合わせください。
対応していない場合は、読み込み元として使用できませんので、本製品を読み込み元ドライブとしてご使用ください。（DiscDupでは、デュプリケート方法を「CD-RからCD-R」に設定します。）

・書き込むときは、書き込む際に確認するウィンドウでJustLinkのチェックをつけてください。
（方法については、【困った時には】内、84ページをご覧ください。）

・本製品にディスクを入れたままでMac OSを起動しないでください。本製品にISO9660フォーマットCDが入ったまま起動すると、別のUSBドライバがインストールされます。

・他のUSB機器と接続した状態で起動しないでください。他のUSB機器と併用する場合は、Mac OS起動後に本製品を接続してください。

3．接続する

ここでは、本製品を接続する方法を説明します。

●用意するもの

- CD-RWドライブ
- USBコンバータケーブル
- ACアダプタ

《取り付け時のご注意》

- 本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBコンバータケーブルは絶対に外さないでください。USBコンバータケーブルの外し方については71ページをご覧ください。
- 本製品をUSBポートに接続する際は、絶対に本製品にディスクを入れないでください。また、本製品にディスクを入れたままで、Mac OSを再起動しないでください。

接続する

●接続する

ドライブとUSBコンバータケーブルの接続およびUSBポートへの接続について説明します。

本製品で音楽CDを聞く場合は、ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。

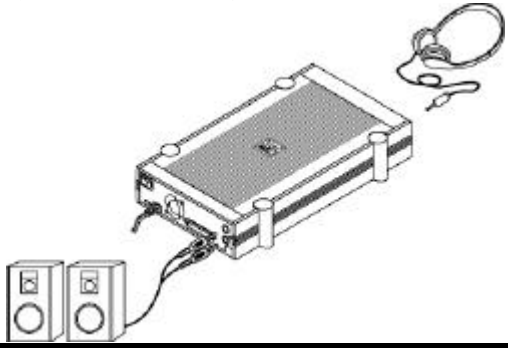
接続方法は以下の3種類あります。用途に応じて接続してください。

① ドライブのヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

② ドライブのLINE OUT端子とサウンドボード（CD IN）やパソコン本体のオーディオコネクタまたはステレオアンプを接続します。

③ パソコンに装着したサウンドボード(SBシリーズなど)から再生する場合は、ドライブのヘッドホン端子またはLINE OUT端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のオーディオケーブルで接続してください。

※ ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブルは本製品には付属しておりません。別途、お買い求めください。

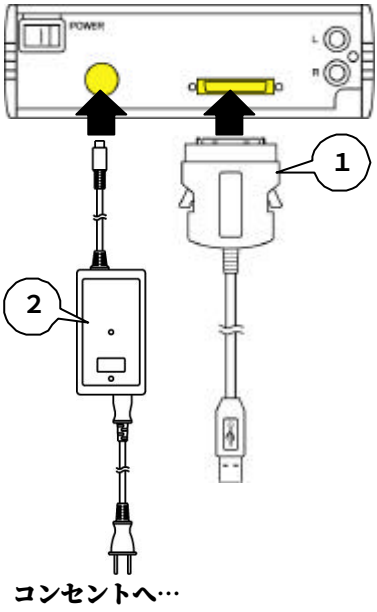


1　USBコンバータケーブルをCD-RWドライブに接続します。

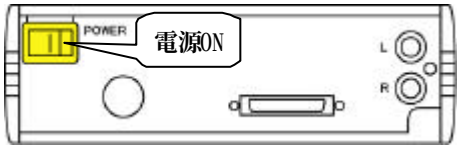
USBコンバータケーブルを本製品にまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことをご確認ください。

2　ドライブを電源に接続します。

添付のACアダプタをドライブの電源コンセントに接続します。



3　CD-RWドライブの電源をONにします。

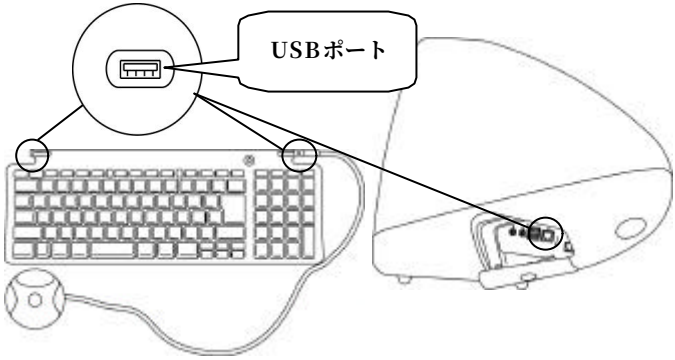


4　USBコンバータケーブルをUSBポートに接続します。

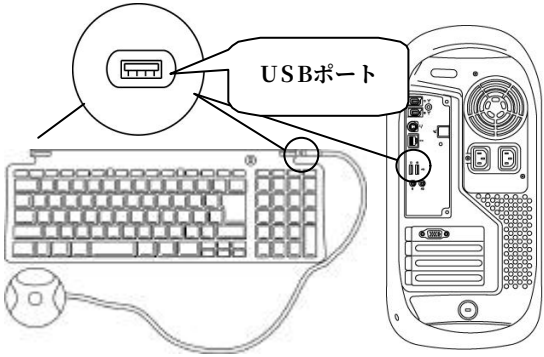
USBポートにまっすぐに差し込みます。USBポートの場所については、次ページ以降の図やMacintoshの取扱説明書を参考にしてください。

できるだけ、本体のUSBポートに接続してください。
USBハブに接続したり、多くのUSB機器と併用した場合、動作が不安定になる場合があります。
接続先は以下の順に推奨します。
①本体のUSBポート
②本体付属キーボードのUSBハブ
③弊社製USBハブ

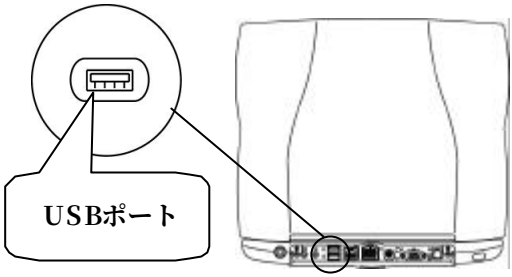
iMacに接続する場合



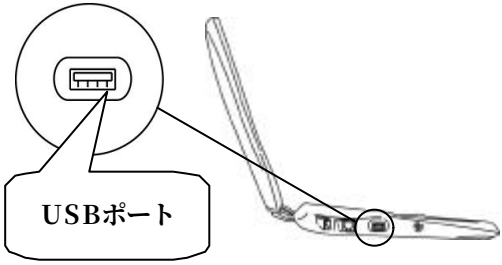
Power Macintosh G4、およびPower Macintosh G3(Blue and White)に接続する場合



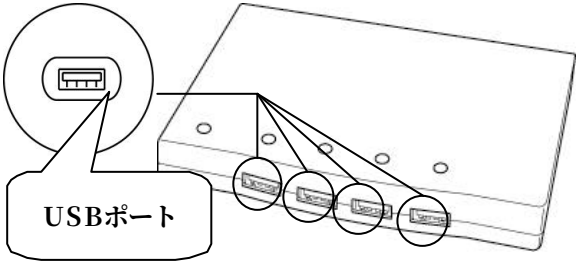
PowerBook G3シリーズ(Bronze Keyboard)に接続する場合



iBookシリーズに接続する場合



USBハブ（弊社製USB-HB4シリーズなど）に接続する場合



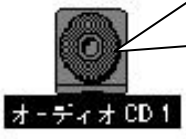
次ページへお進みください。

●確認

本製品が正しく使用できることを確認します。

5　本製品にお手元のCD-ROMを挿入します。

6　画面上に挿入したCD-ROMのアイコンが表示されることをご確認ください。



挿入したCD-ROMが音楽CDの場合
（挿入したCD-ROMにより表示が異なります。）

アイコンが追加されない場合

- ドライブの電源が入っていることをご確認ください。
- ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。（電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）
- 【困った時には】内の「本製品がMacintoshに認識されない」（96ページ）をご覧ください。

アイコンが追加されていることが確認できましたら、本製品は使用できます。
また、次回からはインストールする必要はありません。

以上で接続は終了です。次ページへお進みください。

4．注意事項

ここでは、本製品をMac OSで使用する際の注意事項について説明します。

本製品をMac OSで使用する際にはスリープしないようにしてください。
スリープにした場合、以下のような現象が起こることがあります。

・パソコンの電源ランプはグリーンに戻っているが、画面に何も映らない。
・画面は映るが、動かなくなる。

［手動でスリープにしない］

「Finder」メニューの[特別]→[スリープ]の手順を行わないでください。

［自動でスリープにしない設定］

以下の設定を行い、自動でスリープにならないようにしてください。

1 ［省エネルギー設定］を開きます。

［アップルメニュー］→［コントロールパネル］→［省エネルギー設定］をクリックします。

2 ▼iMac DV,Power Macintosh G3/G4/G4 Cubeの場合
「スリープするまでの非動作時間」を「しない」にします。

スリープを設定するスライダーを「しない」にします。

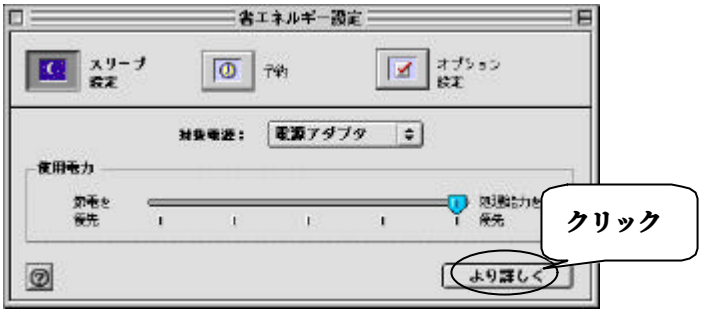
⇒自動的にスリープすることはなくなります。

これで作業は終了です。



▼iBook,PowerBookの場合

[より詳しく]ボタンをクリックします。



3 スリープをしない設定にします。

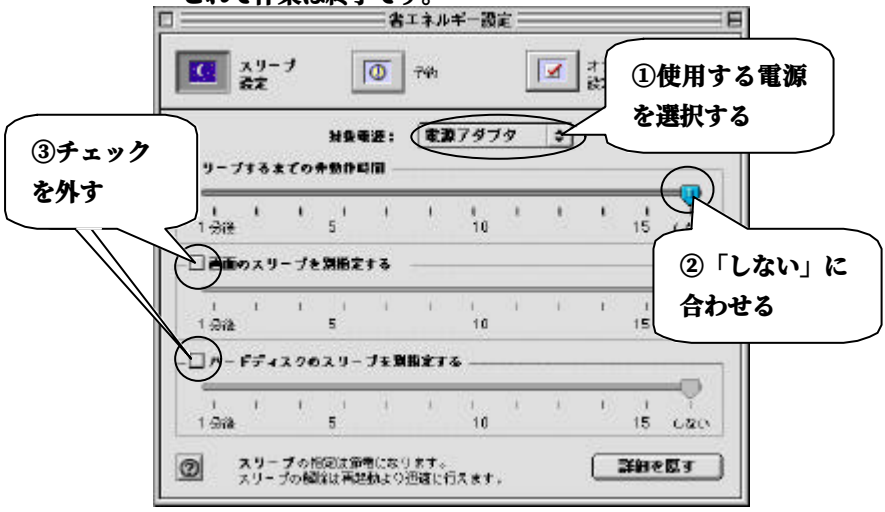
①「対象電源」から、使用する電源を選択します。

②「スリープにするまでの非動作時間」を設定するスライダーを「しない」にします。

③「画面のスリープを別指定する」と「ハードディスクのスリープを別指定する」のチェックを外します。

⇒自動的にスリープすることはなくなります。

これで作業は終了です。



5．基本操作

本製品を取り外す

《取り外し時のご注意》
本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBコンバータケーブル、電源コードは絶対に外さないでください。

1　本製品からディスクを取り出します。

ディスクの取り出し方法は、73ページの【ディスクを取り出す】をご覧ください。

2　USBコンバータケーブルをUSBポートから抜きます。

必ずMacintosh本体側から先に抜いてください。

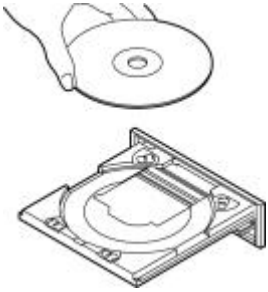
ディスクを入れる

ディスクの出し入れを行う場合は、本製品の電源をONにしてください。

1 本製品前面のイジェクトボタンを押します。

2 ディスクを入れます。

ディスクのラベル面を上にして、
トレイの上にディスクを静かに
置いてください。



・ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
・トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
・12㎝ディスクを使うときは大きい円形のくぼみに、8㎝ディスクを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両ディスクを同時にトレイに乗せないでください。
・本製品は縦置きに対応しています。縦置きで使用する際は、ディスクが落下しないようにツメを立ててください。ただし、縦置きで使用するときは、12㎝ディスク以外使用できません。
・ディスクの記録面には触れないでください。

3 イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。

ディスクを取り出す

ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクが落下する恐れがあります。）

1　画面に表示されているCDのアイコンをごみ箱に移します。

自動的にディスクトレイが出てきます。

2　ディスクをゆっくり取り出します。

3　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押してトレイをドライブ内部に収納します。

ディスクを排出後、トレイはすみやかに収納してください。トレイが排出状態だとドライブ内部にゴミがはいり、リード/ライトエラーまたは、ドライブの故障の原因となる恐れがあります。

ディスクが取り出せない場合

- **この操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。**
- **この操作は、必ずMac OSを終了し、本製品およびパソコン本体の電源をOFFにした状態で行ってください。**
- **ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）**
- **この方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。**

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上(指で持つ部分を除く)の針金1本。大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

①強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。

②トレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイをかるく押し戻してください。

MEMO

付録

必要に応じてお読みください。

ドライバの削除

７６ページ

本製品のドライバを削除する方法を説明します。

Windows Me/98の場合 …… ７６
Mac OSの場合 …… ７７

困った時には

７９ページ

使用していて異常があった場合にご覧ください。

仕様

１００ページ

本製品の仕様です。

ドライバの削除

本製品を再びインストールする場合は、インストールされた情報を削除（アンインストール）する必要があります。

Windows Me/98の場合

1　パソコンの電源を切り、本製品を取り外します。

2　パソコンを起動します。

3　[アプリケーションの追加と削除]を起動します。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、
[アプリケーションの追加と削除]を起動します。

4　[TPP Storage Class Driver]をダブルクリックします。



5　後は、画面の指示にしたがってください。

以上でドライバの削除は終了です。

Mac OSの場合

●Mac OS用ドライバの削除

1 **本製品を取り外します。**

【本製品を取り外す】（71ページ）をご覧ください。

2 **起動ディスクボリュームの[システムフォルダ] →[機能拡張] フォルダ内の[ISD 200 BOT Brigde] 機能拡張書類をゴミ箱に移します。**

3 **Macintosh を再起動します。**

4 **ゴミ箱を空にします。**



以上でドライバの削除は終了です。

●B's Recorder GOLD for Macintoshのアンインストール

アンインストールの詳細については、㈱ビー・エイチ・エーにお問い合わせください。問い合わせ先については、103ページをご覧ください

1 起動ディスクボリュームの[システムフォルダ] →[機能拡張] フォルダ内の[B'sCD CDR]、[B'sCD CDRAtapi]、[GOLDSDAPLib] 機能拡張書類があればゴミ箱に移します。

2 起動ディスクボリュームの[システムフォルダ] →[アップルメニュー] フォルダ内の[B'sCD PLAYER] 書類をゴミ箱に移します。

3 起動ディスクボリュームの[システムフォルダ] →[初期設定] フォルダ内の[BsRecorder GOLD Preference] [BsDuplicator Preference] 書類があればゴミ箱に移します。

4 B'sRecorder GOLD フォルダをゴミ箱に移します。

5 Macintosh を再起動します。

6 ゴミ箱を空にします。



以上でB's Recorder GOLD for Macintoshのアンインストールは終了です。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

CD-R/RWライティングソフトウェアのトラブルについては、各User's Manualをご覧ください。

状態 ⇒ 一般的なトラブル	参照ページ
本製品をUSBポートに接続しても認識しない	８０
ディスクの読み書きをしていると他のUSB機器が認識しない	８０
ディスクが取り出せない	８１
電源ランプが点灯しない	８１
BUSYランプが点灯しない	８２
音が聞こえない	８２
書き込みに失敗する	８４
設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる	８６
作成した音楽をCD再生時に音飛びがする	８６
音楽CDが再生できない	８６

状態 ⇒ Windowsでのトラブル	参照ページ
・本製品のCD-ROMアイコンが「マイコンピュータ」に表示されない ・ドライバに「！」マークが付いている	８７
インストールが途中で終わってしまった	８８
PC98-NXシリーズをお使いで「デバイスマネージャ」タブが表示されない	８９
・本製品を接続すると、パソコンが止まってしまう ・本製品を接続してパソコンを起動すると、Safeモードになる	９０
ASPI接続ビューアを実行するとシステムが再起動してしまう	９０
Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動すると、パソコンが再起動する	９１
スタンバイ復帰後、ドライブが認識されない	９５

状態 ⇒ Mac OSでのトラブル	参照ページ
「USB装置“USB Storage Adapter”…」と表示される	９５
本製品がMacintoshに認識されない	９６
CD-ROMを入れてもマウントせずCD-ROMドライブとして使えない	９７
マウントしたディスクをゴミ箱に入れてもトレイが出てこない	９８
ブランクディスクを挿入するとすぐにトレイがはき出される	９９

本製品をUSBポートに接続しても認識しない

原因 1	本製品の電源スイッチがONになっていない場合があります。
対処	必ず本製品の電源をONにしてから、USBポートに接続してください。
原因 2	他のUSB機器にバスを占有されている。 （弊社製USB-CCDでキャプチャしているなど）
対処	この場合すぐには、認識されません。他のUSB機器の占有が終わってから、本製品をUSBポートに接続してください。
原因 3	インストールが正しく行われていない。
対処	【インストールが途中で終わってしまった】(88ページ)をご覧ください。
原因 4	USBポートによっては認識しない場合があります。
対処 1	接続するポートを変えてください。
対処 2	USBハブ接続している場合は、USBハブに接続せずに、パソコン本体のUSBポートに接続してください。

ディスクを読み書きしていると他のUSB機器が認識しない

原因 1	本製品がバスを占有している。
対処	この場合、すぐには認識されません。USBコンバータケーブルの占有が終わってから、他のUSB機器をUSBポートに接続してください。

ディスクが取り出せない

原因1	使用中のアプリケーションでイジェクトを禁止している場合があります。
対処	使用中のアプリケーションを終了後にイジェクトボタンを押してください。

原因2	トレイに何かが引っ掛かっている場合があります。
対処	50ページを参照し、取り出してください。

原因3	本製品が故障している場合があります。
対処	弊社修理係にご依頼ください。（106ページ参照）

電源ランプが点灯しない

原因1	本製品の電源スイッチがONになっていない場合があります。
対処	本製品の電源スイッチをONにしてください。

原因2	電源コードが接続されていない場合があります。
対処	電源コードが電源コンセントに確実に接続されていることを確認してください。

原因3	本製品が故障している場合があります。
対処	弊社修理係にご依頼ください。（106ページ参照）

BUSYランプが点灯しない

原因 1	ディスクが確実に入っていないことがあります。
対処	ディスクが確実に入っていることを確認してください。

原因 2	ケーブルなどが確実に接続されていない場合があります。
対処	各ケーブルの接続を確認してください。

音が聞こえない

共通事項

原因 1	各機器を接続しているケーブルが確実に取り付けられていない場合があります。
対処	スピーカーやその他、各ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。 本製品のLINE OUT端子とパソコン本体のLINE IN端子を市販のオーディオケーブルで接続します。または、本製品のヘッドホン端子にヘッドホンを接続してお聞きください。

原因 2	ディスクを入れていない。
対処	ディスクを入れてください。

原因 3	ディスクが汚れている。
対処	柔らかい布で、内側から外側へ軽くふいてください。

データCDの場合

原因4	音楽データが入っていないディスクを入れている。
対処	音楽データが入っているディスクを使用してください。

原因5	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアがインストールされていない。
対処	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアをインストールしてください。

音楽CD（トラック）の場合

原因6	音声ボリュームが「0」に設定されている。
対処	①タスクバー上のスピーカアイコンをダブルクリックします。 ②[オプション]→[プロパティ]をクリックし、[表示するコントロール]で[ライン入力]にチェックを入れます。 ③[OK]ボタンをクリックし、[ライン入力]の[選択]にチェックを入れます。または、ライン入力の[ミュート]のチェックを外します。 ④ボリュームを調節します。 ⑤ウィンドウ右上の[ｘ]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因7	ヘッドホンボリュームの音量が最小になっている場合があります。
対処	ヘッドホンボリュームの音量を上げて(右に回す)みてください。

原因8	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていない。
対処	プラグをしっかりと接続します。

原因9	ヘッドホンやスピーカなどが故障している。
対処	他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドフォンが正常か確認してください。

書き込みに失敗する

原因１ JustLinkが機能していない。

対処

●Windowsの場合

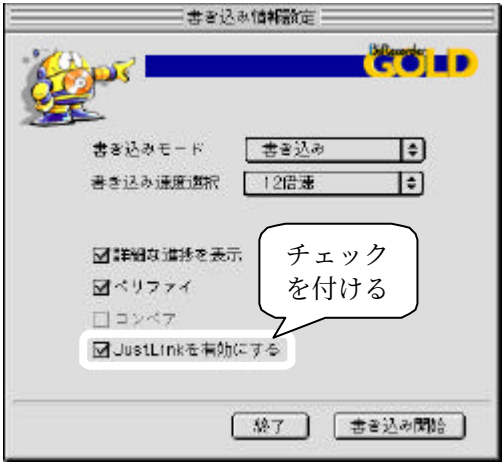
≪B's Recorder GOLD≫

「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“転送速度エラー回避”をONにしてください。

●Mac OSの場合

≪B's Recorder GOLD≫

[書き込み情報設定画面]の[JustLinkを有効にする]にチェックを付けてください。

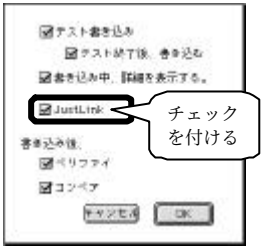


対処

≪DiscDup≫

以下の画面の[JustLink]にチェックを付けてください。

▼エキスパート



▼ウィザード



原因 2	Windows 98で使用していて、「ハードディスクの電源を切る」がONになっている。
対処	①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[電源の管理]をダブルクリックします。 ②[ハードディスクの電源を切る]を[なし]にしてください。

原因 3	読み込み元にフロッピーディスクやCD-ROM、MOを指定している。
対処	フロッピーディスクやCD-ROM、MOなどは転送速度が遅いため、書き込み時にバッファアンダーランエラーが発生し、書き込みが失敗する可能性があります。このような場合は、ハードディスク ※ を経由しての書き込みを行ってください。なお、この時、書き込むファイルと同じ容量の空きがハードディスク上に必要です。 **※ お使いのハードデイスクの転送速度が遅い場合にも、バッファアンダーランエラーが発生することがありますので、推奨のハードディスクをご使用ください。 (9ページ参照)**

設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる

原因	バッファアンダーランが発生しているためです。 バッファアンダーランが頻繁に発生する環境では、JustLink技術によるエラー回避処理の回数が増えるため、書き込み時間が通常より長くなります。

作成した音楽CDを再生時に音飛びがする

原因	パソコン本体の（特にノート用）の内蔵CD-ROMを書き込み元にして作成した音楽CDを再生すると音飛びする場合があります。
対処 1	作成した音楽CDを、他のCD-ROMドライブで再生し、音飛びしない場合は、パソコン本体メーカー（内蔵CD-ROMドライブメーカー）にお問い合わせください。
対処 2	【CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意】（55ページ）をご覧ください。

音楽CDが再生できない

対処 1	本体内蔵のCD-ROMドライブで再生してみてください。
対処 2	いったんWAVEファイルを作成し、作成したWAVEファイルを再生してください。

・本製品のCD-ROMアイコンが「マイコンピュータ」に表示されない
・ドライバに「！」マークが付いている

原因 1	「更新」されていない。
対処	[マイコンピュータ]の［表示］→［最新の情報に更新］をクリックしてください。

原因 2	USBコンバータケーブルが正しく接続されていない。
対処	***1*** **USBポートから本製品を取り外します。** CD-RWドライブからもケーブルを外します。 ***2*** **パソコンを再起動します。** ***3*** **USBコンバータケーブルの取り付けを確認します。** 【接続する】(20ページ)を参照して、USBコンバータケーブルを取り付けなおします。 ***4*** **本製品を再びUSBポートに接続します。**

原因 3	インストールが正常に行われていない。（Windows Me/98のみ）
対処	**確認** 電源を入れた本製品を取り付け、[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。 起動した「デバイスマネージャ」から[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の下の「USB Storage Adapter V2(TPP)」を確認します。ドライバの絵に「！」や「×」などのマークが表示されている場合は正常にインストールされていません。 **対処** ①ドライバを削除します。（76ページ参照） ②再度インストールします。（13ページ以降参照）

原因４	本製品の電源を入れずにインストールを行った。(Windows Me/98のみ)
対処	前ページの【原因３ インストールが正常に行われていない】の 確認 対処 を行ってください。その際、必ず本製品の電源を入れた状態で行ってください。

インストールが途中で終わってしまった

原因	本製品の電源を入れずにインストールを行った。
対処	**1 「システムのプロパティ」を開きます。** ［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。 **2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックします。** **3 ［種類別に表示］を選択します。** **4 ［ユニバーサル シリアルバスコントローラ］をダブルクリックしたときに表示されるUSBコントローラ名をメモします。** **5 ［接続別に表示］を選択します。** **6 4 でメモしたUSBコントローラを探します。** 「プラグアンドプレイBIOS」や「PCIバス」の中にある場合があります。 **7 6 で見つけたUSBコントローラをダブルクリックします。** **8 表示されたデバイス名をすべてメモします。** **9 消えたデバイスがないかを確認します。** 本製品のケーブルをUSBポートから外し、 8 でメモしたデバイスの中から消えたデバイスがないかを確認します。 消えたデバイスがない場合は、「USBルートハブ」や「一般USBハブ」という項目で手順 8 ， 9 をお試しください。

対処	***10*** **消えたデバイスを削除します。** 再度、本製品のケーブルをUSBポートに接続すると、 **9** で消えたデバイスが再度表示されますので、これを[削除]ボタンをクリックし削除します。 ***11*** **もう一度インストールします。** 【Windowsで使う】（13ページ）をご覧になり、インストールを行ってください。

PC98-NXシリーズをお使いで「デバイスマネージャ」タブが表示されない

原因	アドバンスドモードにする必要がある。
対処	以下のようにしてください。 ***1*** **「Cyber Trio-NXセットアップ」を起動します。** ［スタート］→［プログラム］→［Cyber Trio-NX］（［NXユーティリティ］、［NXの設定］）→［Cyber Trio-NXセットアップ］を起動します。 ***2*** **「アドバンスドモード」にします。** 「アドバンスドモード」にチェックし、［OK］ボタンをクリックします。 ***3*** **Windowsを再起動します。** 自動で再起動されます。

・本製品を接続すると、パソコンが止まってしまう
・本製品を接続してパソコンを起動すると、Safeモードになる

原因1	本製品の電源を入れずに接続した。
対処	必ず本製品の電源をONにしてから、本製品をパソコンに接続してください。

原因2	USBコンバータケーブルが正しく接続されていない。
対処	***1*** **USBポートから本製品を取り外します。** ***2*** **パソコンを再起動します。** ***3*** **USBコンバータケーブルの取り付けを確認します。** 【接続する】(20ページ)を参照して、USBコンバータケーブルを取り付けなおします。 ***4*** **本製品を再びUSBポートに接続します。**

ASPI接続ビューアを実行するとシステムが再起動してしまう

対処	接続機器一覧に本製品（CD-R/RW RW7125A）が表示されることがありますが、本製品（CD-R/RW RW7125A）を選択しないでください。

Windows 2000でB's Recorder GOLD for Windowsを起動するとパソコンが再起動する

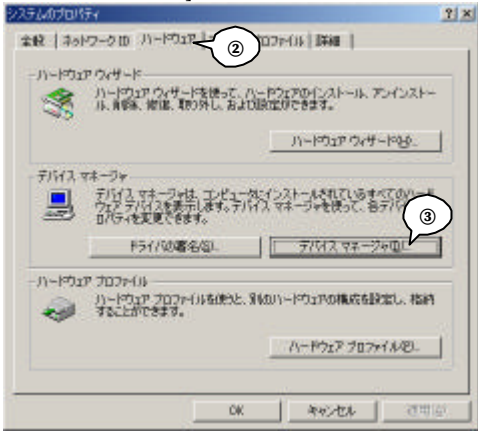
原因	他のドライバがインストールされている。
対処	以下の手順にしたがってください。

***1* デバイスマネージャを起動します。**

①[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

②表示された画面の[ハードウェア]タブをクリックします。

③[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



***2* [デバイス(接続別)]を選択します。**



対処

3 **USBコントローラを探します。**

本製品「CD-R/RW RW7125A USB Device」が下にあるデバイスがUSBコントローラです。

※通常、USBコントローラーは[PCIバス]の下にあります。[PCIバス]は[Advanced Configuration Interface（ACPI）BIOS]または[標準PC]の下にあります。

4 **USBコントローラを右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。**

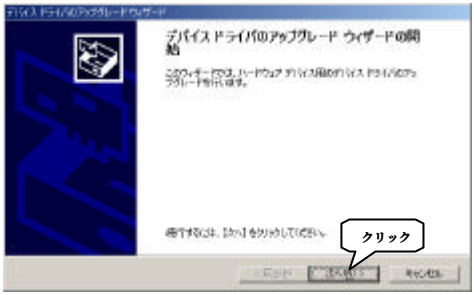


5 **[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。**

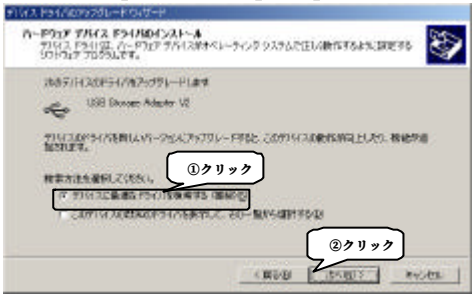


対処

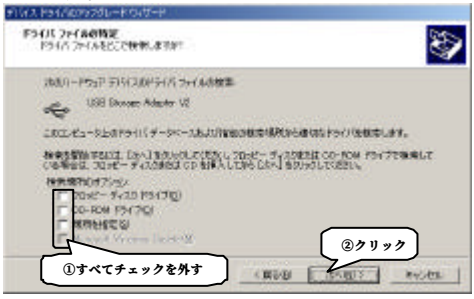
6 **[次へ]ボタンをクリックします。**



7 **[デバイスに最適な…]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。**

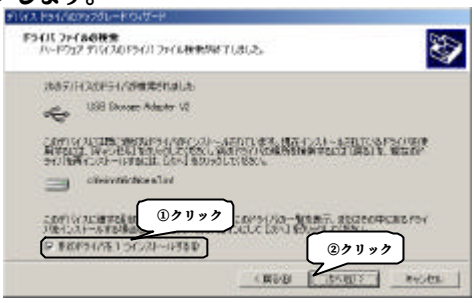


8 **[検索場所のオプション]のチェックをすべて外して、[次へ]ボタンをクリックします。**

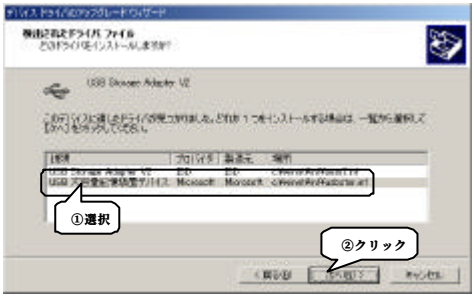


対処

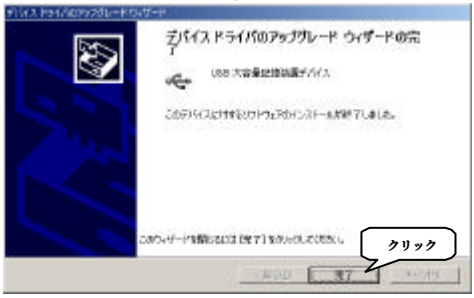
9 **[別のドライバを１つインストールする]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。**



10 **[USB大容量記憶装置デバイス]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。**



11 **[完了]ボタンをクリックします。**

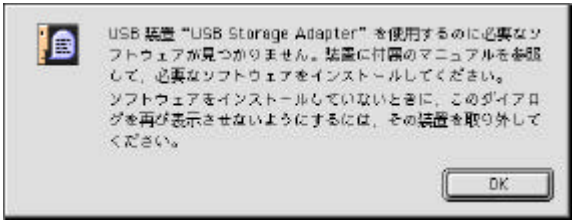


以上で完了です。

スタンバイ復帰後、ドライブが認識されない

対処	いったん、USBコンバータケーブルを差し直すことで認識される場合があります。

「USB装置“USB Storage Adapter”……」と表示される

原因	ドライバがインストールされていない。
対処	**Mac OS 8.6の場合** 以下のような画面が出たら、［OK］ボタンをクリックし、【ドライバのインストール】(58ページ)をご覧になり、ドライバのインストールを行ってください。  **Mac OS 9の場合** 以下のような画面が出たら、［キャンセル］ボタンをクリックし、【ドライバのインストール】(58ページ)をご覧になり、ドライバのインストールを行ってください。 

本製品がMacintoshに認識されない

原因1	本製品の電源が入っていない。
対処	本製品の電源をONにしてください。

原因2	お使いのパソコン、周辺機器、OS環境によっては、本製品が正しく認識されない場合があります。
対処	本製品の電源をいったんOFFにし、入れ直してから、USBケーブルを接続してみてください。

原因3	本製品にUSBコンバータケーブルを取り付けずに、ケーブルのみMacintosh本体のUSBポートに接続した場合や、本製品の電源を入れずにUSBポートに接続するとドライバ認識時に問題が発生し、正常に動作しません。
対処	以下の手順で接続してください。 ①USBコンバータケーブルを本製品に接続する。 ②ACアダプタを接続し、本製品の電源をONにする。 ③USBコンバータケーブルをUSBポートに接続する。

原因4	ドライバが正しくインストールされていない。
対処	以下の手順にしたがってください。 ①ドライバとB's Recorder GOLDを削除します。（77～78ページ参照） ②再度インストールします。（57ページ以降参照）

CD-ROMを入れてもマウントせずCD-ROMドライブとして使えない

原因1	ケーブルの接続が正常でない
対処	以下の手順に従ってください。 ①Macintoshの電源を切ります。 ②USBポートから、USBコンバータケーブルを抜きます。 ③本製品の電源をOFFにします。 ④本製品から、USBコンバータケーブルを取り外します。 ⑤再度、本製品にUSBコンバータケーブルを接続します。 ⑥本製品の電源をONにします。 ⑦Macintoshの電源を入れます。 ⑧USBポートに、USBコンバータケーブルを挿します。

原因2	USBポートによっては認識しない場合があります。
対処	USBハブ接続している場合は、USBハブに接続せずに、本体のUSBポートに接続してください。

原因3	他にUSB機器を使用している
対処	他のUSB機器を取り外してお試しください。 また、[アップルメニュー]→[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャ]のセットの部分で「MacOS ＊ 基本」(＊にはご利用のOSバージョンが入ります)をセットして、本製品添付のライティングソフトのみチェックしてお試しください。

原因4	ドライバが正しくインストールされていない。
対処	以下の手順にしたがってください。 ①ドライバとB's Recorder GOLDを削除します。（77～78ページ参照） ②再度インストールします。（57ページ以降参照）

原因5	B's Recorder GOLD以外のライティングソフトがインストールされている。
対処	他のライティングソフトをインストールされている場合は、削除してください。

原因6	B's Recorder GOLDが最新バージョンでない。
対処	最新のバージョンにアップデートして、お試しください。 ㈱ビー・エイチ・エーのホームページよりダウンロード可能です。 （http://www.bha.co.jp/）

マウントしたディスクをゴミ箱に入れてもトレイが出てこない

原因1	本製品の上に物がのせられている場合があります。
対処	本製品の上には物を置かないでください。

原因2	トレイに何かが引っ掛かっている場合があります。
対処	73ページの方法を参照して、トレイを引き出してください。

原因3	マウントしているディスクが2つ以上あります。追記したCD-ROMなどは追記した分だけアイコンが追加されます。
対処	CDを挿入した際にマウントしたすべてのディスクアイコンをゴミ箱に入れてください。

ブランクディスクを挿入するとすぐにトレイがはき出される

原因	B's Recorder GOLDを起動する前にブランクディスクを入れている。
対処	B's Recorder GOLDを起動させた後にブランクディスクを入れてください。（動作には問題ありません。）

仕様

●CD-RWドライブ

インターフェイス仕様		i・CONNECT ※1
設置条件		設置方向：水平、垂直 設置角度：±５°以下
ディスクローディング方式		電動ディスクトレイ
データバッファサイズ		2MB
書き込み/ 読み出し速度 ※2	書き込み速度	12倍：1800KB/Sec（CD-R） 10倍：1500KB/Sec（CD-RW） 8倍：1200KB/Sec（CD-R） 4倍：600KB/Sec（CD-R/RW） 2倍：300KB/Sec（CD-R/RW）
	読み出し速度	32倍：4800KB/Sec（CD-ROM）
平均アクセスタイム		120mSec
対応フォーマット		CD-ROM（Mode1）、CD-ROM XA（Mode2 Form1、 Mode2 Form2）、CD-DA（Audio CD）、Photo CD、 CD Extra、CD-I、Video CD、CD TEXT
書き込み方法		Track at Once、Disc at Once、Session at Once、 Packet Write、Multi session
アナログライン出力		0.7±0.1Vrms
ヘッドホン出力		0.8±0.1Vrms
電源仕様		AC100V±10% 50/60Hz
消費電力		15W
DC定格電流		5V:1.5A 12V:1.0A
動作温度		+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度		20～80%（結露なきこと）
外形寸法		162(W)×240(D)×48(H)mm（突起物除く）
質量		約1.5Kg（ACアダプタ除く）

※1 次ページ参照
※2 ただし、USBの仕様により、12Mbps（理論値）までとなります。

●USBコンバータケーブル

インターフェイス仕様	USB 1.1準拠
転送速度	USB：12Mbps（理論値）
電源	DC 5V　220mA
動作温度	+5～+35℃ （パソコンの動作する温度範囲内であること）
動作湿度	20～80％（結露なきこと）
長さ	1m
質量	約62g

●i･CONNECTについて

本製品は「i･CONNECT ™ 」に対応しています。
「i･CONNECT」とは、内蔵型の各種IDE/ATAPIドライブを外付型デバイスとして幅広く活用するためにアイ・オーが考案した接続用コネクタ規格です。

IDE/ATAPIドライブは多くのパソコン本体に標準実装されているため、最新の高性能ドライブをタイムリーにローコストで安定供給できます。

また、「i･CONNECT」搭載ドライブはマルチインターフェイス対応です。
コンバータケーブルにより「USB」や「IEEE1394(FireWire, i.LINK)」ドライブ、Duo ATA PCカードでそのまま「IDE/ATAPI」ドライブとしても使用できます。



CD-ROMプレスサービスのご紹介

CD-ROMのカスタムプレス（大量生産）は下記までご相談ください。

■連絡先

株式会社マクセルハイテック　営業本部　メディア営業部CD-ROM担当
〒101-0024　東京都千代田区神田和泉町1-3-1三恵ビル新館7F
TEL：03(5820)5901　FAX：03(5820)5930

■ご注意

500枚以上でお願い致します。納入はマスター受付より約1ヶ月後です。
価格・条件など、詳しくは上記までご相談ください。

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP およびB's Recorder GOLD for Macintosh のお問い合わせ

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP および
B's Recorder GOLD for Macintoshに関しては、
㈱ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
●お問い合わせ先
株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター
Windows用TEL 06-6378-3568
Macintosh用TEL 06-6378-4019
FAX 06-6378-3336
受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00
（夏季・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

㈱ビー・エイチ・エー製品のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は添付の「㈱ビー・エイチ・エー用ユーザー登録カード」にてユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号およびFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョンおよびメーカー名。
6. 現在の状態(「マイコンピュータにCD-ROMアイコンが表示されない」などの内容)。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ **http://www.iodata.co.jp/support/**
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを使用してE-mailをお送りください。

■郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「CDRW-i12J/USB」係　宛

■電話・FAX

電話番号

●Windowsノートパソコン				
	本社	**076-260-3661**	**東京**	**03-3254-1085**
●Windowsデスクトップパソコン				
	本社	**076-260-3367**	**東京**	**03-3254-0340**
●Macintosh	**本社**	**076-260-3688**	**東京**	**03-3254-1095**
電話受け付け時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**			
FAX番号	**本社**	**076-260-3360**	**東京**	**03-3254-9055**

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。
㈱ビー・エイチ・エー製品に関するお問い合わせは前ページをご覧ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ　　http://www.iodata.co.jp/　→「サポート・ライブラリ」

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「CDRW-i12J/USB」　サービス窓口　宛

電話番号　076-260-3663

受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
●このサービスへのご質問は、弊社サポートセンターやサービス窓口ではお受けできません。

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。

②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無償にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有償となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有償にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有償修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断頂きました場合は無償でご返送致します。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
　※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
　返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
　ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
　※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、販売店へご依頼いただくか、下の送付先※までお送りくださいますようお願いいたします。
　※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地
アイ・オー・データ第2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
　※ただし、有償の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。
・修理品の返送日については以下の窓口にお問い合わせください。

●サービス窓口

お問い合わせの際は、ご依頼の際にメモに控えた内容をお伝えください。

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

CDRW-i12J/USB 取扱説明書
2000.Feb.13 87507-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください

Ｖｅｒシール

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP および
B's Recorder GOLD for Macintoshに関しては、
㈱ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター
Windows用TEL 06-6378-3568
Macintosh用TEL 06-6378-4019
FAX 06-6378-3336

受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00
（夏季・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

サポートセンター６（汎用）